

GMAX™ 3400、GMAX™ II 3900/5900/7900、 TexSpray 5900HD/7900HD Airless Sprayers

333305C
JA

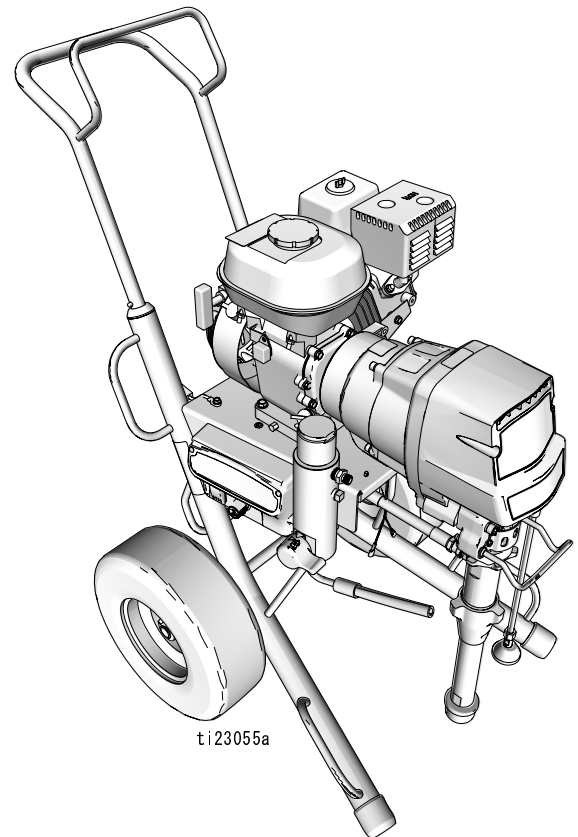
一般用途には使用しないでください。
ヨーロッパにおける爆発性環境の場所での使用は認可されていません。
建物の塗装およびコーティング用です。

22.8 MPa (228 bar、3300 psi) 最大使用圧力



重要な安全注意
本説明書およびガスエンジンの説明書に記載されているすべての警告および指示をお読みください。説明書は保管してください。

GMAX 3400					
モデル	標準				
16W863	✓				
GMAX II 3900					
モデル	標準	ProContractor	Lo-Boy	RentalPro 360G	
16W865	✓				
16W866			✓		
16W867		✓			
16W984				✓	
GMAX II 5900					
モデル	標準	ProContractor	Lo-Boy	Ironman	交換可能
16W869	✓				
16W870			✓		
16W871		✓			
16W881				✓	
16W873					✓
GMAX II 7900					
モデル	標準	ProContractor	Lo-Boy	Ironman	Roof Rig
16W883	✓				
16W884			✓		
16W885		✓			
16W887				✓	
16W987					✓
TexSpray 5900HD					
モデル	標準	ProContractor			
16W889	✓				
16W882		✓			
TexSpray 7900HD					
モデル	標準	ProContractor	Ironman		
16W890	✓				
16W888		✓			
16X949			✓		







関連マニュアル：
部品 332921

目次

目次	2	清掃	19
警告	3	メンテナンス	21
コンポーネントの特定	5	圧力開放手順	21
標準モデル (3400, 3900, 5900, 5900HD, 7900, 7900HD)	5	トラブルシューティング	22
ProContractor モデル (3900, 5900, 7900, 5900HD, 7900HD)	6	液体ポンプの常時運転	24
Ironman モデル (5900, 7900, 7900HD)	7	制御盤の誤動作	25
Lo-Boy モデル (3900, 5900, 7900)	8	制御盤の誤動作 (ステップ)	26
コンバーチブルモデル (5900)	9	コンバーチブル電気モーターが動作しません	27
圧力開放	10	コンバーチブル電気モーターが作動しません (ステップ)	28
接地 (アース)	10	コンバーチブル電気モーターの運転 - スプレーヤ制御盤への AC 出力が無い	29
セットアップ	11	デジタルディスプレイメッセージ	31
コンバーチブルモデルのみ。	12	ピニオンアセンブリ / クラッチアーマチュア / クランプ	32
始動	13	ピニオンアセンブリ / クラッチアーマチュアの取 り外し	32
チップ™ガードアセンブリを切り替えます	14	設置	33
スプレー	14	クランプの取り外し	33
チップ詰まりの除去	15	クランプの取り付け	33
WatchDog™ 保護システム (ProContractor および Ironman モデルのみ)	15	技術データ	34
ホースリール (ProContractor モデルのみ)	16	Graco Standard Warranty	38
デジタル追跡システム (ProContractor および IronMan モデルのみ)	17		







警告

次の警告は、この機器のセットアップ、使用、接地、整備と修理に関するものです。感嘆符のシンボルは一般的な警告を行い、危険シンボルは手順特有の危険性を知らせます。これらのシンボルが、この取扱説明書の本文に表示された場合、戻ってこれらの警告を参照してください。このセクションにおいてカバーされていない製品固有の危険シンボルおよび警告は、必要に応じて、この取扱説明書の本文に表示される場合があります。

 警告	
	<p>火災と爆発の危険性 作業場での、溶剤や塗料の気体のような、可燃性の気体は、火災や爆発の原因となることがあります。火災と爆発を防止するために：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 十分換気された場所でのみ使用するようしてください。 • エンジンの運転中または熱い間は、燃料タンクに燃料を入れしないでください。エンジンを停止して冷却させてください。燃料は可燃性であり、熱面にこぼれた場合、引火または爆発の恐れがあります。 • 表示灯やタバコの火、懐中電灯および樹脂製シート（静電アークが発生する恐れのあるもの）などのすべての着火源は取り除いてください。 • 溶剤、ボロ巾およびガソリンなどの不要な物を作業場に置かないでください。 • 引火性の気体が充満している場所で、電源プラグの抜き差しや電気スイッチのオン/オフはしないでください。 • 作業場にあるすべての装置を接地してください。接地の説明を参照してください。 • 接地したホースのみを使用してください。 • 容器中に向けて引金を引く場合、ガン接地した金属製ペール缶の縁にしっかりと当ててください。静電気防止または導電性でない限り、ペールライナーは使用しないでください。 • 静電気火花が生じた場合、または感電したと感じた場合、操作を直ちに停止してください。お客様が問題を特定し、解決するまで、機器を使用しないでください。 • 作業場に消火器を置いてください。
	<p>高圧噴射による皮膚への危険性 高圧の噴射により、皮下に有害物質が入り込み、重傷となる可能性があります。万一肌に付着した場合は、直ちに外科的処理を受けてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 人間もしくは動物に向かってガンやスプレーを発射しないで下さい。 • 手やその他身体の一部を噴射部分に近づけないでください。例えば、身体のいかなる部分を使って液漏れを止めようとししないでください。 • ノズルチップガードを常に使用してください。ノズルチップガードが定位置にない場合は、スプレーを行わないでください。 • グラコのノズル先端をご利用下さい。 • ノズルチップの清掃および交換は注意深く行ってください。ノズルチップがスプレー中に詰まった場合は、ノズルチップを清掃のために取り外す前に、圧力解放に従って、装置の電源をオフにして圧力を解放してください。 • 装置の電源をオンにしたまま、または加圧中のままで装置を放置しないでください。装置を使用しない場合は、電源を切り、圧力解放に従って、装置の電源をオフにしてください。 • 損傷の兆候がある部品がないか確認してください。損傷したホースや部品があれば、交換してください。 • このシステムは 22.8 MPa (228 bar, 3300 psi) を生成できます。最低 22.8 MPa (228 bar, 3300 psi) の定格を持つ Graco 製の交換部品やアクセサリを使用してください。 • スプレー作業を中断するときは、引き金のロックを掛けてください。引き金のロックが正しく機能しているか確認してください。 • ユニットを操作する前に、全ての接続が確実にされている事を確認して下さい。 • 装置を手早く停止する方法、圧力を除去する方法を学んでおいてください。コントロール類をよく知っておいてください。
	<p>可動部品の危険性 可動部品は指や身体の一部を挟んだり、切ったり、切断したりする可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 可動部品に近づかないでください。 • 保護ガードまたはカバーを外したまま装置を運転しないでください。 • 圧力がかかった機器は、警告なしに起動することがあります。装置を点検、移動、または整備する前に、圧力開放に従い、すべての電源の接続を外してください。

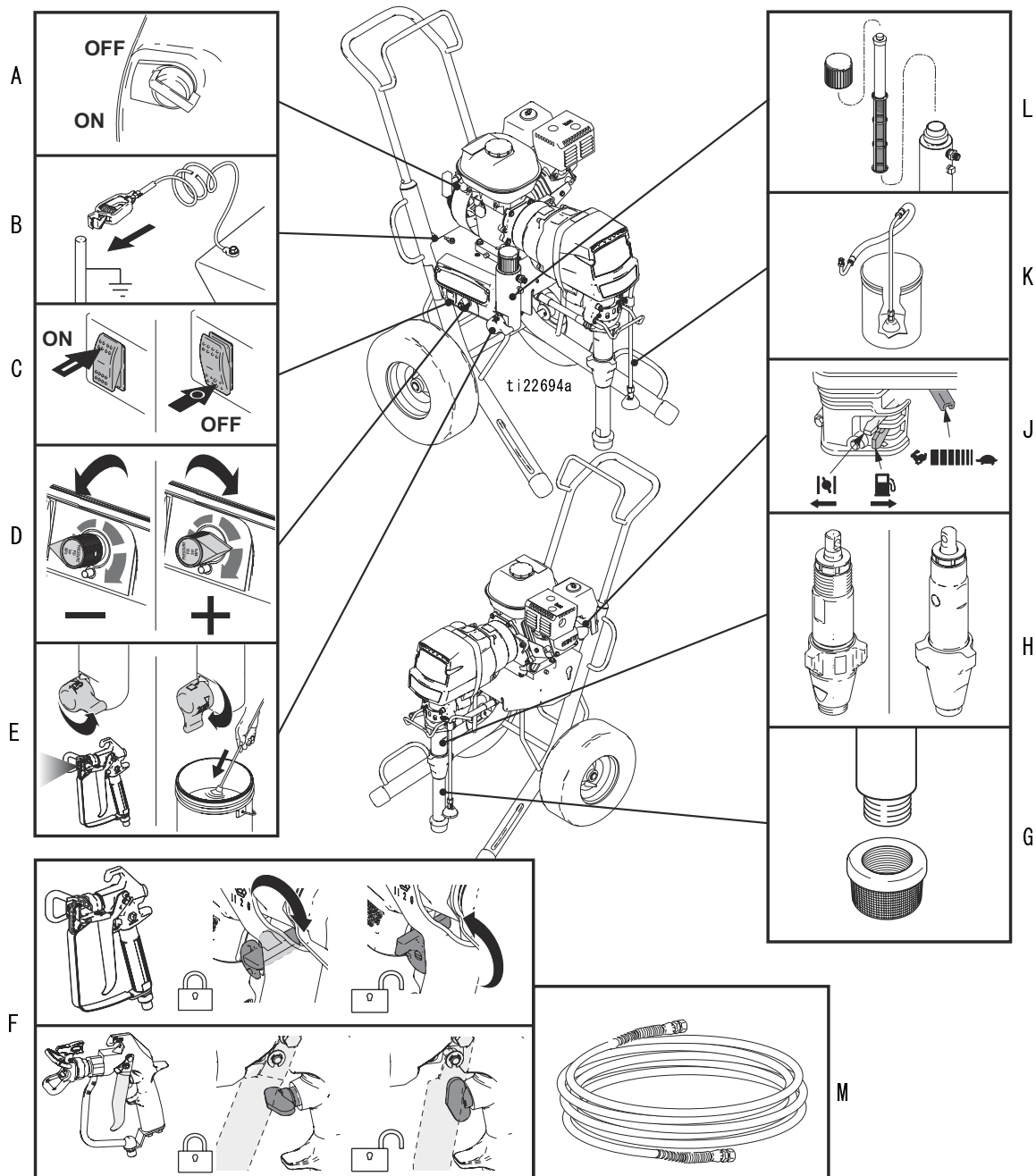


警告

 	<p>装置誤用の危険性</p> <p>装置を誤って使用すると、死亡事故または重大な人身事故を招くことがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 疲労しているとき、薬物を服用した状態、または飲酒状態で装置を操作しないでください。 • システム内で耐圧または耐熱定格が最も低い部品の、最高使用圧力または最高使用温度を超えないようにしてください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。 • 装置の接液部品に適合する液体または溶剤を使用してください。すべての機器取扱説明書の技術データを参照してください。液体および溶剤製造元の警告も参照してください。ご使用の材料に関する完全な情報については、販売代理店または小売店より MSDS を取り寄せてください。 • 機器が通電中あるいは加圧中の場合は作業場を離れないでください。 • 装置の使用を終了する場合は、すべての装置の電源を切断し、圧力開放手順に従ってください。 • 毎日、装置を点検してください。メーカー純正の交換用部品のみを使用し、磨耗または破損した部品を直ちに修理または交換してください。 • 装置を改造しないでください。装置を改造すると、機関の承認を無効にし、安全上の問題が生じる場合があります。 • すべての装置が、それらを使用する環境用に格付けおよび承認されていること確認してください。 • 装置を定められた用途以外に使用しないでください。詳しくは販売代理店にお問い合わせください。 • ホースおよびケーブルを車両の通行する路面、鋭角のある物体、運動部品、加熱した表面などに近づけないでください。 • ホースをねじったり、過度に曲げたり、ホースを引っ張って装置を引き寄せたりしないでください。 • 子供や動物を作業場から遠ざけてください。 • 適用されるすべての安全に関する法令に従ってください。
	<p>加圧状態のアルミ合金部品使用の危険性</p> <p>加圧された装置内でアルミニウムと混合不可能な液体を使用した場合、深刻な化学反応や装置の破裂を引き起こすことがあります。この警告に従わない場合、致死や重傷、物的損害をもたらす可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1,1,1-トリクロロエタン、塩化メチレン、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤、またはこれらを含む液体は使用しないでください。 • その他の液体の多くは、アルミニウムと反応する恐れのある化学物質を含んでいる場合があります。適合性については、原料供給元にお問い合わせください。
	<p>一酸化炭素の危険性</p> <p>排気には、無色無臭の有毒な一酸化炭素が含まれています。一酸化炭素を吸引すると、死亡する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 密閉した場所で操作しないでください。
	<p>有毒な液体または気体の危険性</p> <p>有毒な液体や蒸気が目に入ったり皮膚に付着したり、吸込んだり、飲み込んだりすると、重傷を負ったり死亡する恐れがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> • MSDS（材料安全データシート）を参照して、ご使用の液体の危険性について認識するようにしてください。 • 有毒な液体は保管用として許可された容器に保管し、破棄する際は適用される基準に従ってください。
	<p>火傷の危険性</p> <p>装置表面及び温められた液体は、操作中大変熱くなることがあります。重度の火傷を避けるためには：</p> <ul style="list-style-type: none"> • 加熱した液体または装置に触らないこと。
	<p>作業者の安全保護具</p> <p>作業場にいる際、目の怪我、難聴、毒性ガスの吸引、および火傷を含む大怪我から自身を守るために、適切な保護具を身につける必要があります。この保護具は以下のものを含みますが、必ずしもこれに限定はされません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 保護めがねと耳栓。 • 液体と溶剤の製造元が推奨する呼吸マスク、保護服、および手袋。
	<p>反動の危険性</p> <p>ガンは引き金を引いたとき反動を感じる場合があります。しっかりと立っていないと、倒れてひどく負傷するおそれがあります。</p>
	<p>カリフォルニア州のプロポジション 65</p> <p>エンジンからの排出物にはカリフォルニア州において既知のがん、先天性異常、または他の生殖系障害を引き起こす化学物質が含まれています。</p> <p>この製品には、カリフォルニア州において既知の、がん、先天性異常、または他の生殖系障害を引き起こす化学物質が含まれています。使用後は手を洗ってください。</p>

コンポーネントの特定

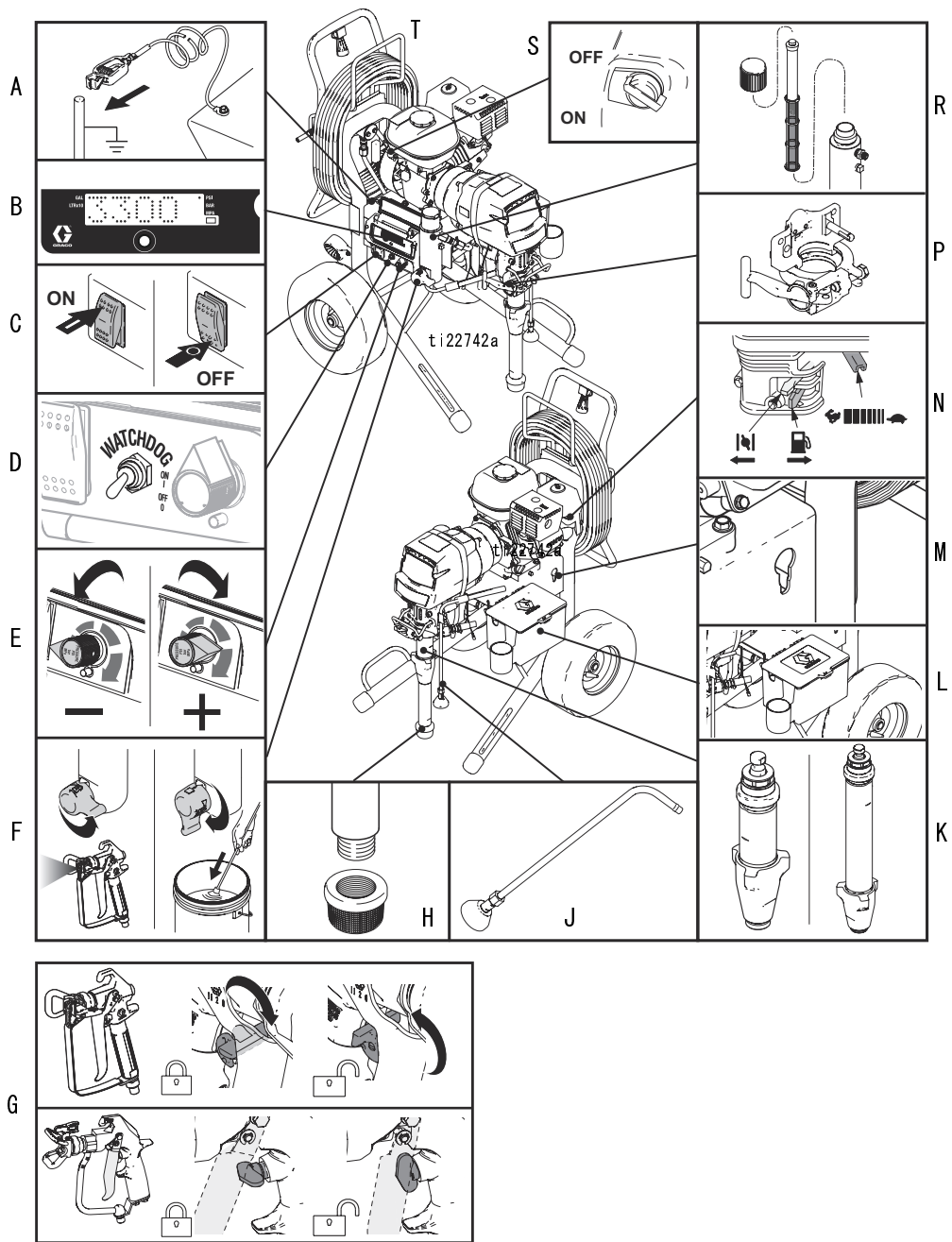
標準モデル (3400, 3900, 5900, 5900HD, 7900, 7900HD)



A	エンジンオン / オフスイッチ
B	接地クランプ
C	ポンプのオン / オフスイッチ
D	圧力コントロール
E	プライムバルブ
F	ガン引き金ロック

G	ストレーナ
H	ポンプ
J	エンジン制御
K	ドレインホース
L	簡単に外せるポンプフィルター
M	ホース

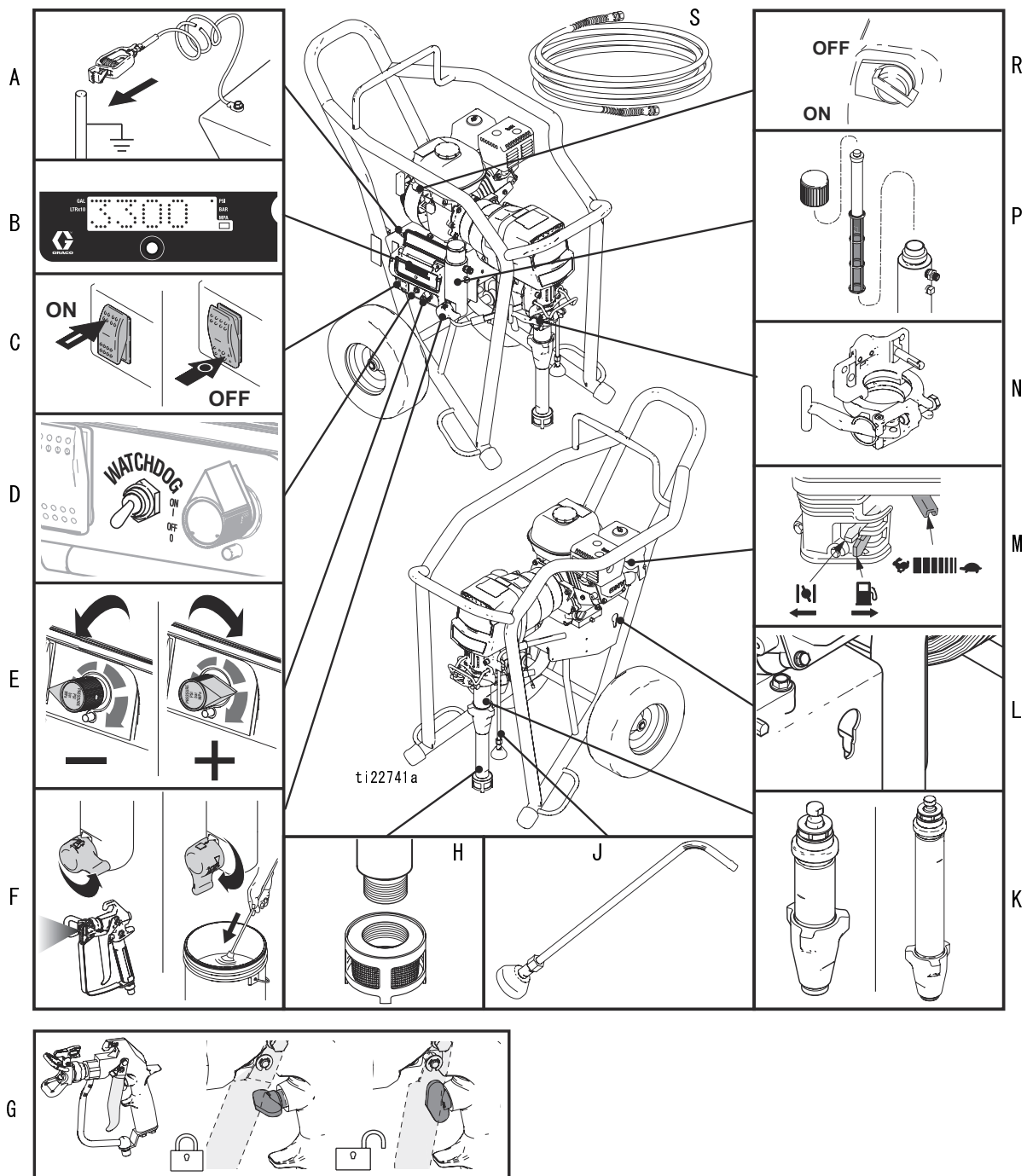
ProContractor モデル (3900, 5900, 7900, 5900HD, 7900HD)



A	接地コイル
B	スマートコントロール 3.0 ディスプレイ
C	ポンプのオン/ オフスイッチ
D	WatchDog™ スイッチ
E	圧力コントロール
F	プライムバルブ
G	ガン引き金ロック
H	ストレーナ
J	ドレインホース

K	ポンプ
L	ツールボックス
M	ロッドプル機能
N	エンジン制御
P	ProConnect™ II ポンプクランプ
R	フィルタ
S	エンジンオン/ オフスイッチ
T	ホースリール

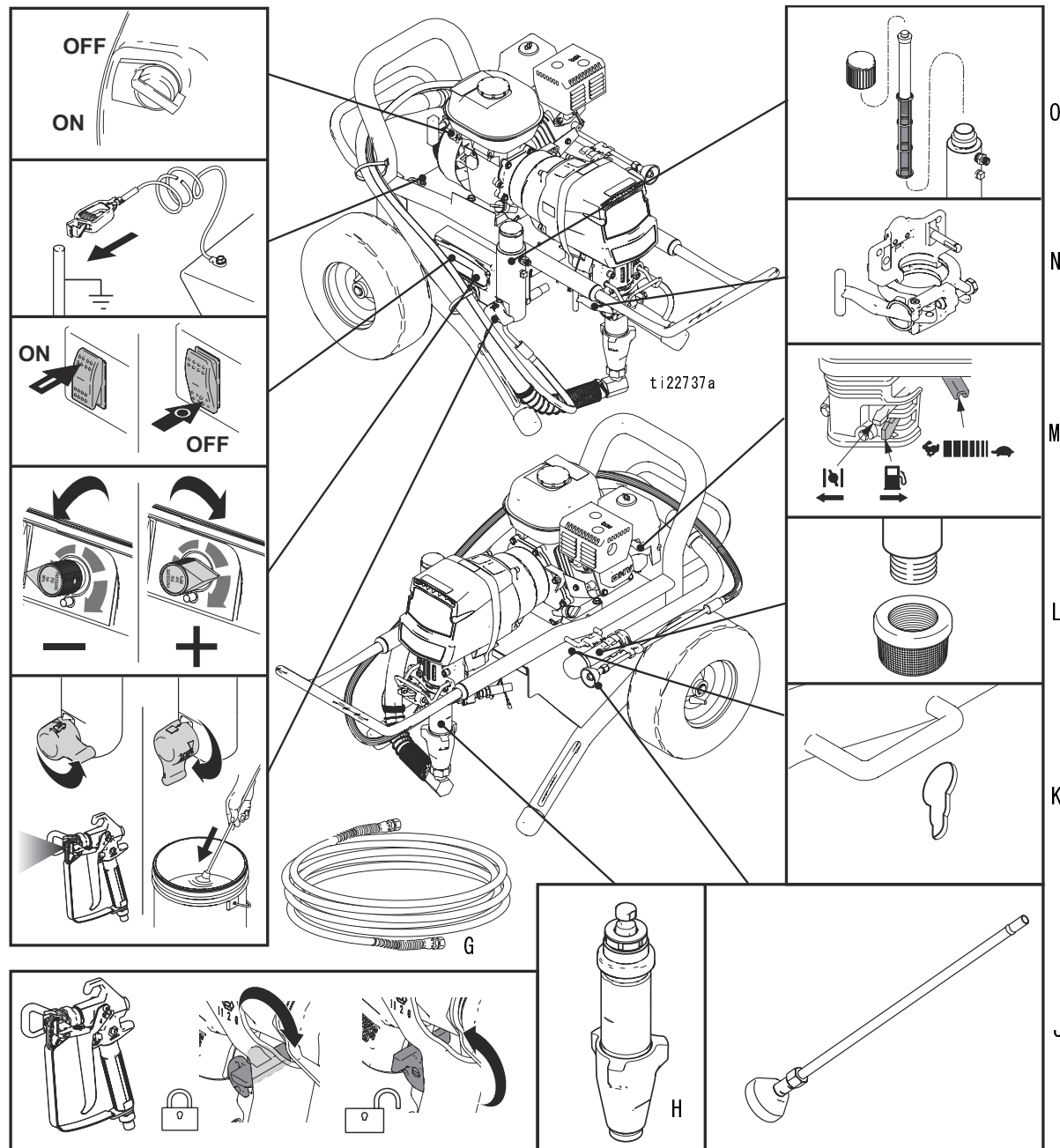
Ironman モデル (5900, 7900, 7900HD)



A	接地コイル
B	スマートコントロール 3.0 ディスプレイ
C	ポンプのオン/オフスイッチ
D	WatchDog™ スイッチ
E	圧力コントロール
F	プライムバルブ
G	ガン引き金ロック
H	ヘビーデューティーストレーナ

J	ドレインホース
K	MaxLife ポンプ :
L	ロッドプル機能
M	エンジン制御
N	ProConnect™ II ポンプクランプ
P	簡単に外せるポンプフィルター
R	エンジンオン/オフスイッチ
S	ホース

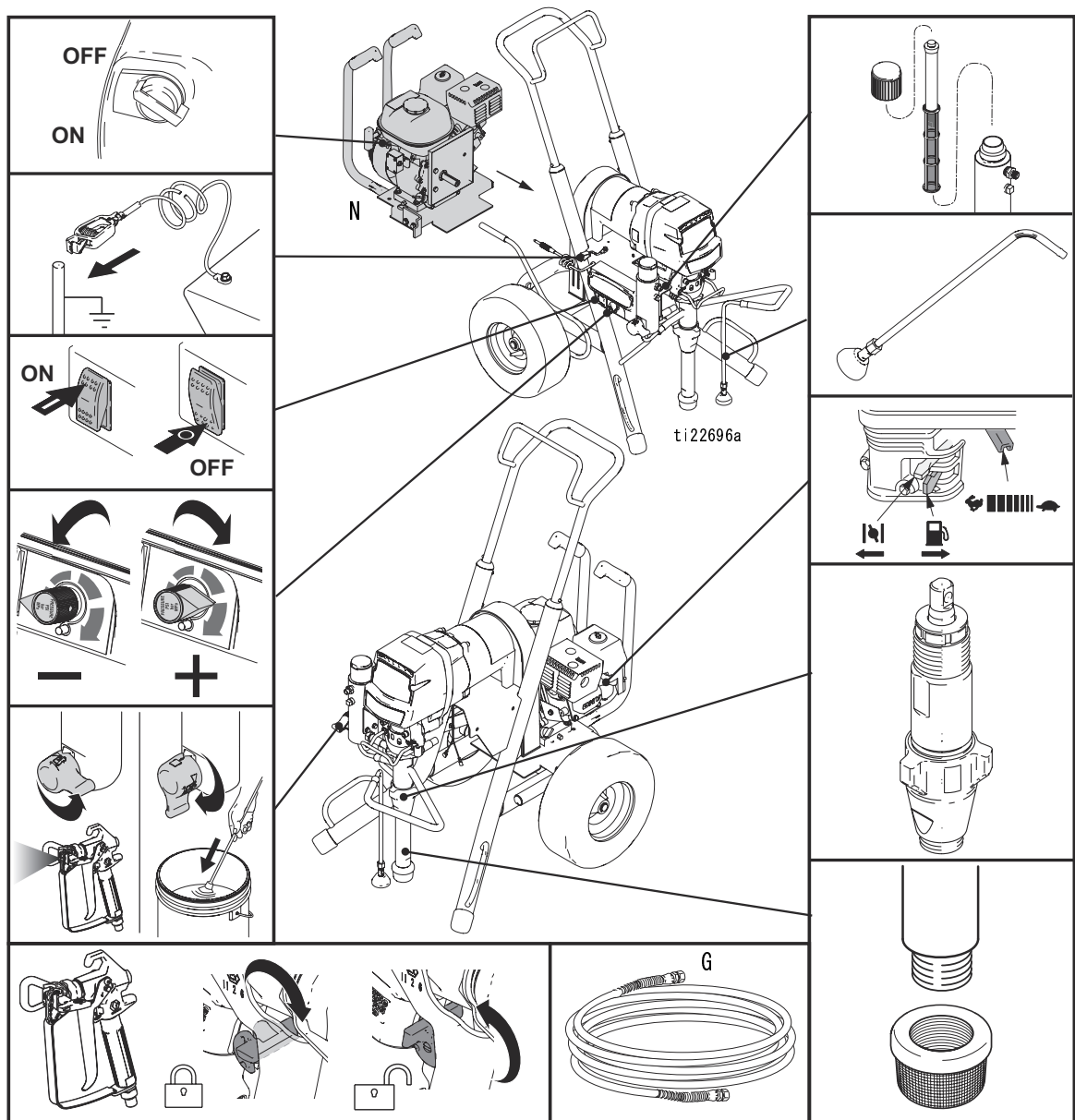
Lo-Boy モデル (3900, 5900, 7900)



A	エンジンオン/ オフスイッチ
B	接地コイル
C	ポンプのオン/ オフスイッチ
D	圧力コントロール
E	プライムバルブ
F	ガン引き金ロック
G	ホース
H	ポンプ

J	ドレインホース
K	ロッドプル機能
L	ストレーナ
M	エンジン制御
N	ProConnect™ II ポンプクランプ
O	簡単に外せるポンプフィルター

コンバーチブルモデル (5900)



A	エンジンオン / オフスイッチ
B	接地コイル
C	ポンプのオン / オフスイッチ
D	圧力コントロール
E	プライムバルブ
F	ガン引き金ロック
G	ホース

H	ストレーナ
J	ポンプ
K	エンジン制御
L	ドレインホース
M	簡単に外せるポンプフィルター
N	電源パック

圧力開放



このシンボルが表示されるたびに、圧力開放の手順に従ってください。



本装置は、圧力が手動で開放されるまでは、加圧状態が続きます。皮膚の貫通などの加圧状態の液体、液体の飛散、および可動部品から生じる重大な怪我を避けるには、スプレー停止後と装置を清掃、点検、および整備する前に、圧力開放に従ってください。

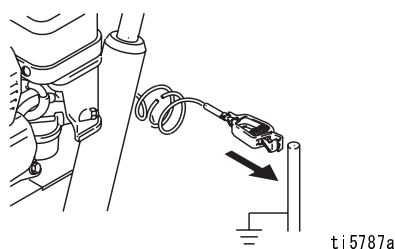
1. 引き金をロックします。
2. エンジンのオン / オフスイッチをオフにします。
3. ポンプスイッチをオフにし、圧力制御ノブを左回りに十分回します。
4. 引き金のロックを解除します。接地済み金属缶の縁にガンの金属部分をしっかり押し付け、ガンの引き金を引いて圧力を開放します。
5. ガンの引き金ロックを掛けて下さい。
6. プライムバルブを「ドレイン」の位置に下げます。再度のスプレーの準備が整うまでプライムバルブを下にします。
7. 上記の手順を行った後でもスプレーチップまたはホースが詰まっていると感じる場合、または圧力が十分に抜け切っていないと思われる場合には、チップガードのナットかホース口金を非常にゆっくりと緩めて、液圧を徐々に逃がします。ホースまたはチップの詰まりを除去してください。

接地（アース）

--	--	--	--	--	--	--

静電気火花による危険性を抑えるため、装置は必ず接地してください。電気または静電気によるスパークによって、引火性や爆発性の蒸気が発生する可能性があります。接地することで、配線を通して電流を逃すことができます。

スプレーヤの接地：スプレーヤ接地クランプを接地点に接続します。



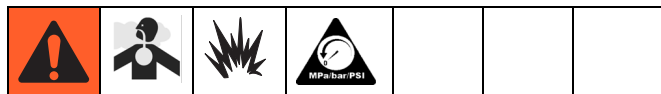
エアおよび液体ホース：接地の連続性を確保するため、最長合計 150 m (500 フィート) までの導電性ホースのみ使用してください。ホースの電気抵抗を確認してください。接地の全抵抗が 29 メガオームを超える場合は、即座にホースを交換します。

スプレーガン：正しく接地された液体ホースおよびポンプに接続することによって接地します。

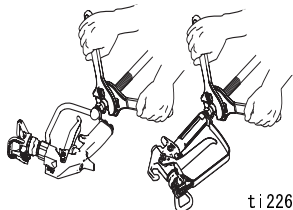
洗浄時に使用される溶液缶：ご使用の地域の法令に従って下さい。接地済みの場所に置かれた導電性の金属缶のみを使用して下さい。接地の連続性を妨げる紙や段ボールのような導電性でない場所に容器を置かないで下さい。

洗浄または圧力開放時に接地の電氣的導通を確保するには、スプレーガンの金属部分を接地済みの金属缶の側面にしっかりと接触させ、ガンをトリガーします。

セットアップ

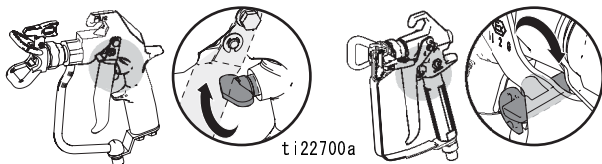


1. ProContractor を除くすべてのスプレーヤ：スプレーヤに適合する Graco 高圧ホースを接続します。
2. 単位の選択：I ホイップホースをスプレーガンの液体インレットに取り付けて固く締め付けます。



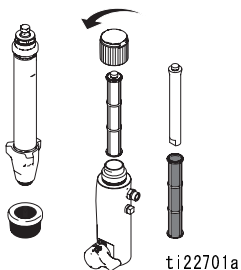
ti22698a

3. ガンの引き金ロックを掛けて下さい。



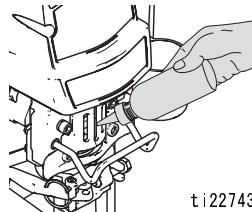
ti22700a

4. テクスチャをスプレーする場合、材料スプレーするときに、インレットストレーナおよびフィルターボール スクリーンを取り外します。



ti22701a

5. パッキンの早期磨耗を防ぐため、スロートパッキンナットに TSL を満たします。これはスプレーする毎に行います。



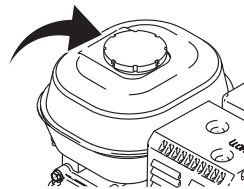
ti22743a

6. エンジンオイル量を点検します。必要であれば、SAE 10W-30（夏）または 5W-20（冬）を追加します。



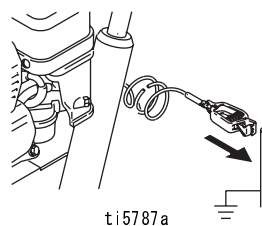
ti5952a

7. 燃料タンクに注油します。



ti5953a

8. スプレーヤ接地クランプを接地点に接続します。



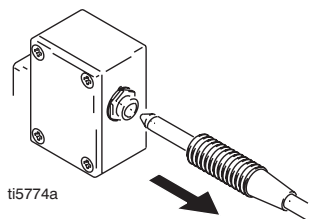
ti5787a

コンバーチブルモデルのみ。

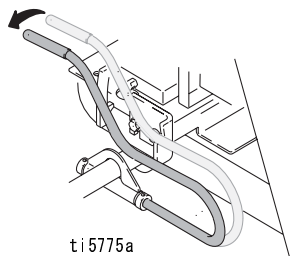


エンジンをモータに変えます。

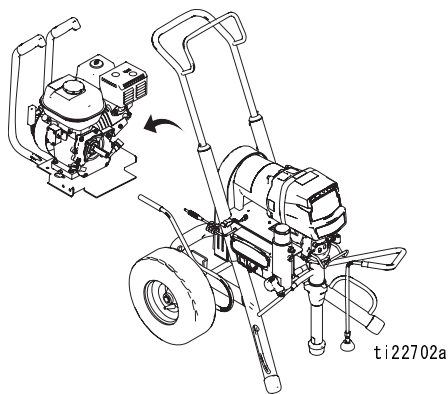
1. エンジンの電源コードを外します。



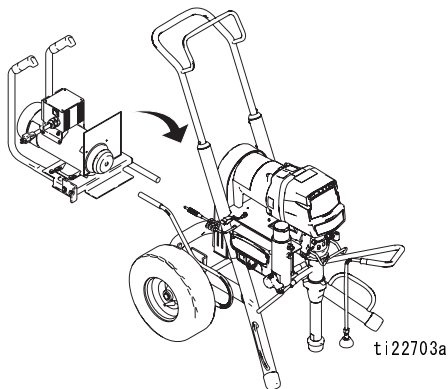
2. テンションバーをリリースします。



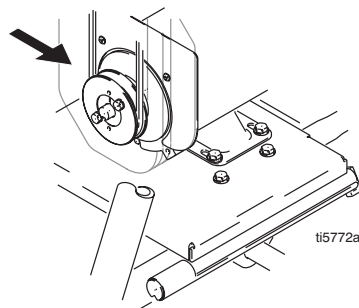
3. エンジンを外します。傾けて後ろにスライドさせます。



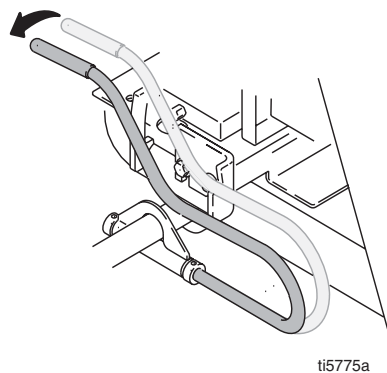
4. モータを取り付けます。中に入れ前方に押します。



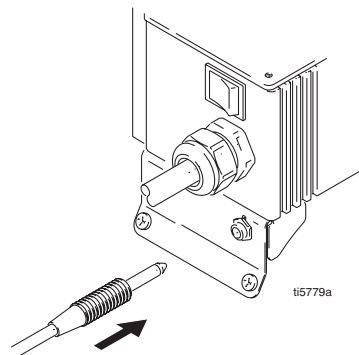
5. サイドベントホールを見ながら、駆動ベルトが電動機プーリに付いていることを確認します。



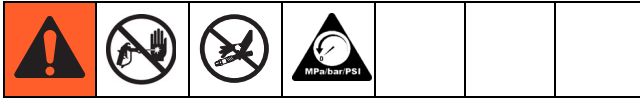
6. テンションバーでモータを固定して下さい。



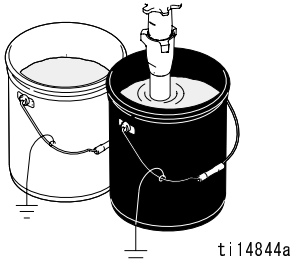
7. 圧力コントロール電源コードのプラグを差し込みます。



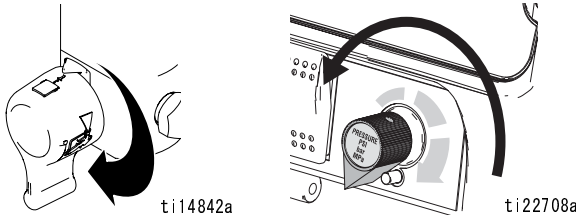
始動



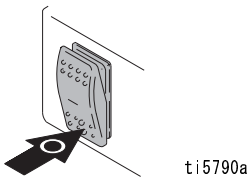
1. 洗浄用液体を部分的に満たされた接地済み金属缶に吸引チューブとドレインチューブを入れます。接地ワイヤを缶および大地アースに接続します。



2. プライムバルブを「ドレイン」の位置に下げます。圧力制御を反時計回りに回し、最低圧の位置にします。

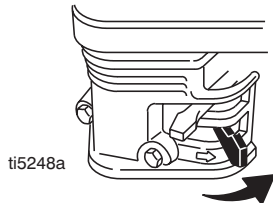


3. スイッチをオフにします。

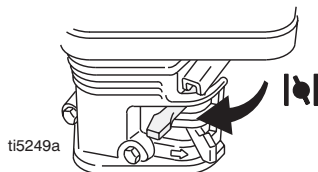


4. エンジンの始動

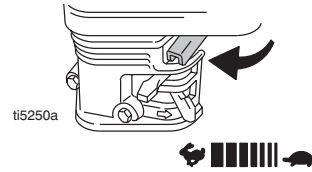
- a. 燃料バルブを「開く」の位置にします。



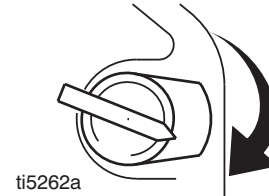
- b. チョークを「閉じる」の位置にします。



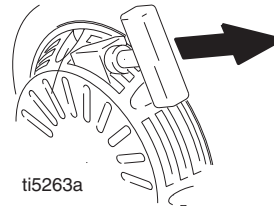
- c. スロットルを「高速」の位置まで回します。



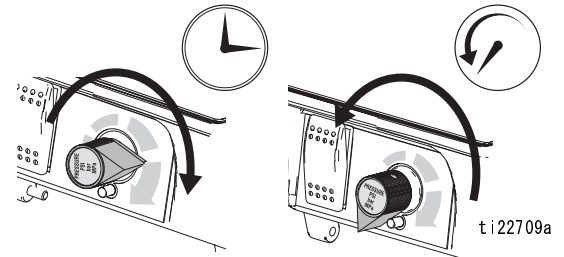
- d. エンジンスイッチをオンにします。



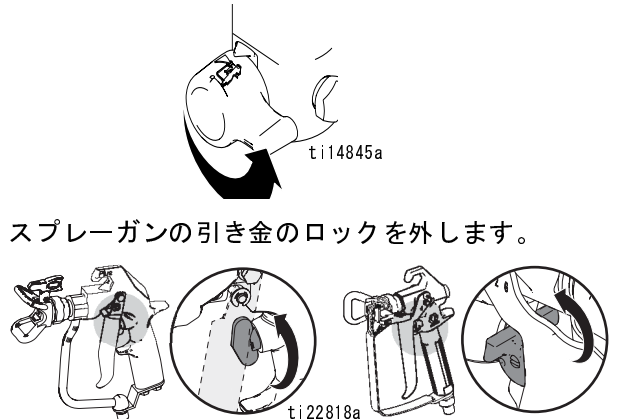
5. ロープを引っ張ってエンジンを始動させます。



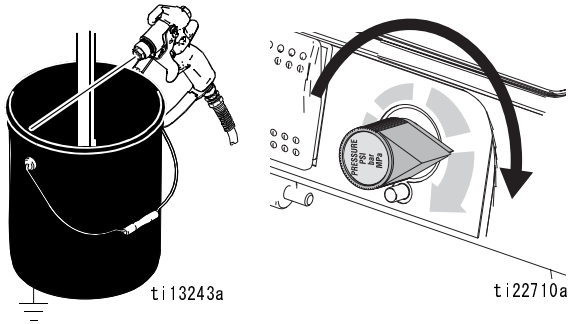
6. 圧力を十分に上昇させポンプを回転させ、15秒間液を循環させます。圧力を下げ、プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。



7. スプレーガンの引き金のロックを外します。

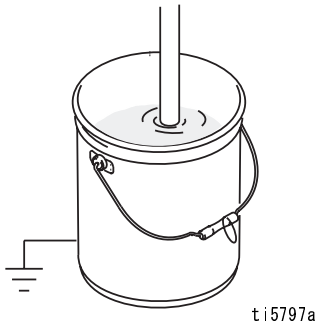


8. ガンを接地した金属製洗浄用容器に押し付けます。ガンの引き金を引き、ポンプがスムーズに作動するまで液圧を上昇させます。

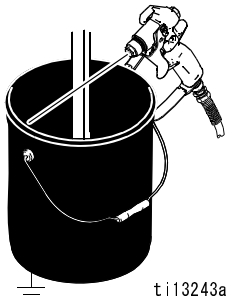


取り付け金具に漏れがないか検査します。手や雑巾で漏れを止めないでください！漏れが生じた場合は、スプレーヤをすぐにオフにしてください。圧力開放手順のステップ1～3、10ページを実行します。漏れのある取り付け金具を締めます。始動手順のステップ1～5を繰り返します。漏れが無い場合、システムが完全に洗浄されるまでガンの引き金を引き続けます。ステップ6へ進んでください。

9. 材料缶の中にサイフォンチューブを入れます。



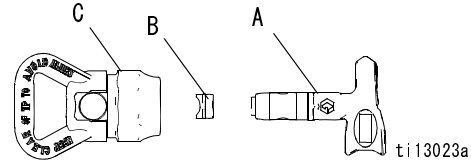
10. 材料が出て来るまで再度洗浄液容器に向けてガンの引き金を引きます。



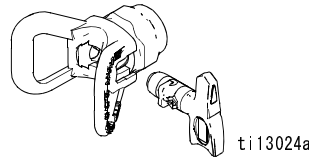
チップ™ガードアセンブリを切り替えます



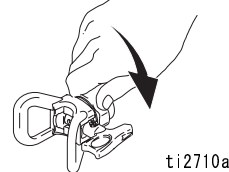
1. 圧力開放の手順、10ページを実行してください。
2. ガンの引き金ロックを掛けて下さい。スイッチチップを挿入します。シートと OneSeal を取り付けます™。



3. スイッチチップを挿入します。

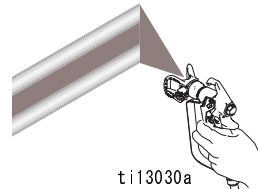


4. ネジでアセンブリをガンに取り付けます。しっかり締めます。

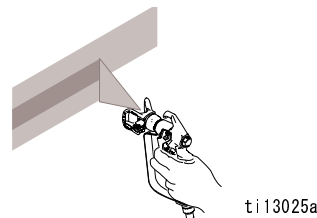


スプレー

1. テストパターンをスプレーします。ヘビーエッジを除去するため圧力を上げます。圧力を調整してもヘビーエッジが除去されない場合は小さいサイズのチップを使用して下さい。



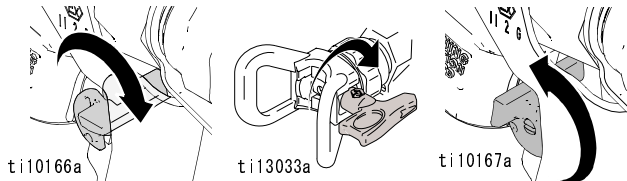
2. 表面から 25 ~ 30 cm (10 ~ 12 インチ) 離して、ガンを垂直に持ちます。前後にスプレーします。50% オーバーラップさせます。移動した後、ガンの引き金を引き、停止する前に放します。



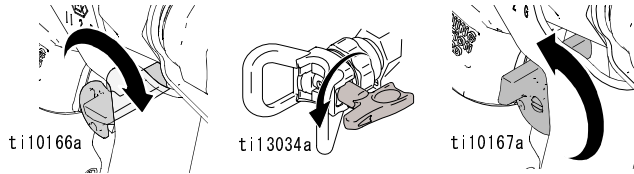
チップ詰まりの除去



1. 引き金を解放し、次に引き金をロックします。スイッチチップを回転させます。引き金のロックを解除します。ガンの引き金を引いて詰まりを除去します。



2. 引き金をロックします。スイッチチップを元の位置に戻します。トリガーのロックを解除して噴射を続行します。

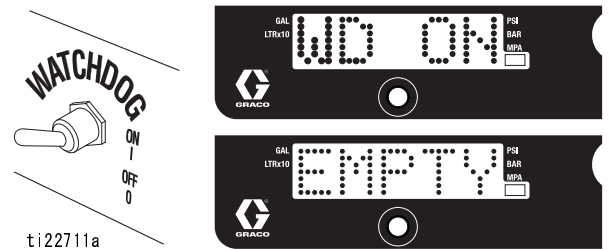


WatchDog™ 保護システム (ProContractor および Ironman モデルのみ)

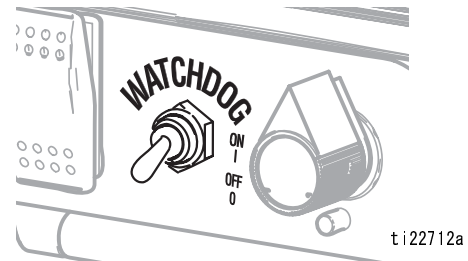
マテリアルの缶が空の場合、ポンプは自動停止します。

変更をアクティブにするには：



1. 始動を実行します。
2. WatchDog スイッチをオンにすると WD ON が表示されます EMPTY が表示されるか、またはフラッシュし WatchDog 保護システムによりマテリアル缶が空であることが検出されるとポンプが停止します。



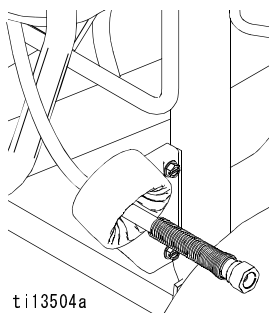
3. WatchDog スイッチをオフにしますマテリアルを追加するか、またはスプレーヤを再プライムします。ポンプスイッチをオフにした後オンにし、WatchDog 保護システムをリセットします再度 WatchDog スイッチをオンにしてマテリアルのレベルをモニタします。



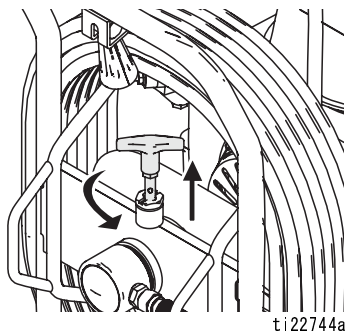
ホースリール (ProContractor モデルのみ)

					
怪我を避けるために、ホースを巻き取る間は頭をホースリールから離してください。					

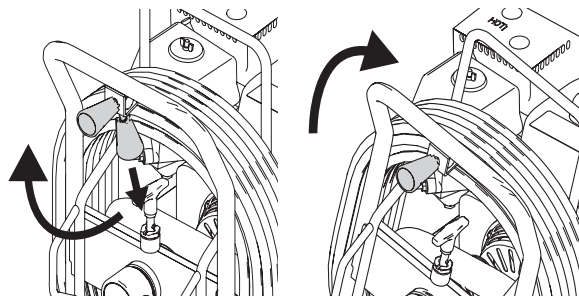
1. ホースがホースガイドを通っていることを確認します。



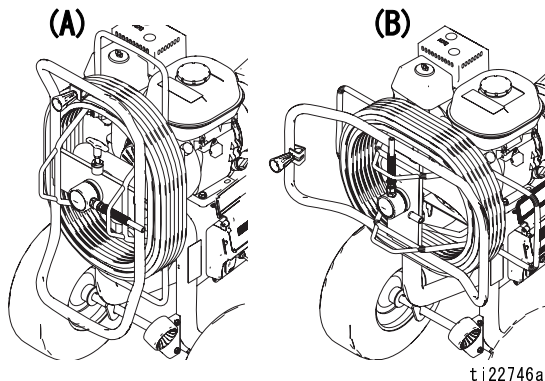
2. ピボットロックを持ち上げて90度回転させてホースリールのロックを解除します。ホースを引っ張って、ホースリールから取り外します。



3. リールハンドルを引き下ろし、時計回りに回転させてホースを巻き取ります。



注：ホースリールは、2つの位置でロックすることができます。使用 (A) および保管 (B)。

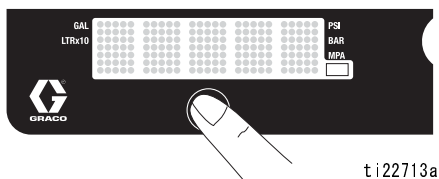


デジタル追跡システム

(ProContractor および IronMan モデルのみ)

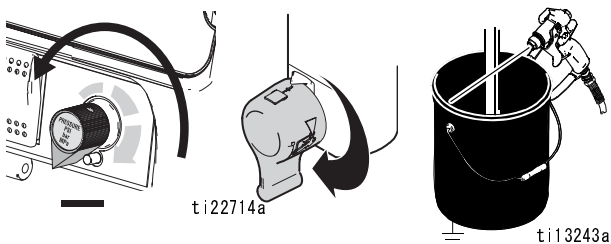
操作メインメニュー

短時間押しすると、次の画面に移動します。単位の変更またはデータのリセットを行うには、(5 秒間)押し続けます。



ti22713a

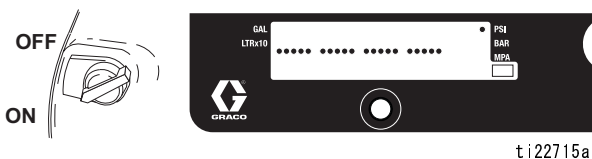
1. 圧力を最低設定にします。ガンの引き金を引いて圧力を開放します。プライムバルブを「ドレイン」の位置に下げます。



ti22714a

ti13243a

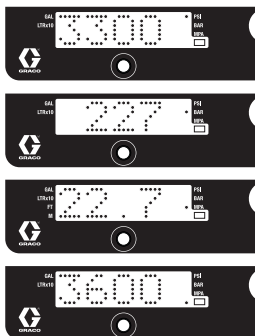
2. 電源をオンにします。圧力ディスプレイが表示されます。圧力が 1,4 MPa (14bar、200 psi) より低くならない限り計器盤は表示されません。



ti22715a

表示単位の変更

DTS ボタンを 5 秒間押し続け、圧力単位 (MPa、psi、bar) を希望の単位に変更します。Mpa または bar を選択すると、ガロンからリットル x 10 に変更されます。表示単位を変更するには、DTS のモードが圧力表示モードになっており、かつ圧力がゼロである必要があります。



ti22716a

ジョブガロン

1. ジョブガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押しします。

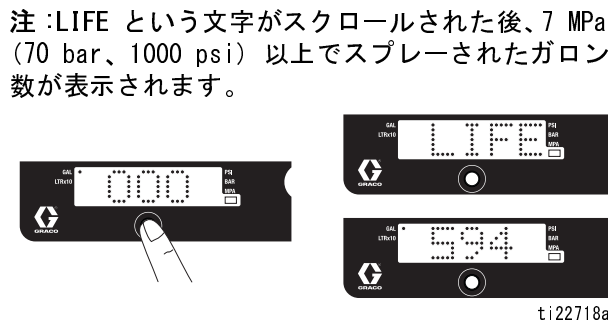


ti22717a

注 JOB という文字がスクロールされた後、7 MPa (70 bar、1000 psi) 以上でスプレーされたガロン数が表示されます。

ライフタイムガロン

1. ライフタイムガロン (またはリットル x 10) に移動するには、DTS ボタンを短時間押しします。

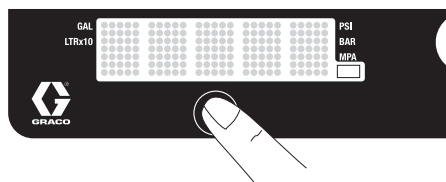


ti22718a

注 :LIFE という文字がスクロールされた後、7 MPa (70 bar、1000 psi) 以上でスプレーされたガロン数が表示されます。

セカンダリメニュー - ストアドデータおよび WatchDog ポンプ保護モード

1. 圧力開放が実施されていない場合は、圧力開放手順 1 ~ 4 を実行します。
2. DTS ボタンを押した状態で電源スイッチをオンにします。



ti22719a

3. スプレーヤモデルは、簡単に表示され（たとえば 5900）、シリアルナンバーという文字がスクロールされた後、シリアルナンバー（たとえば 00001）が表示されます。



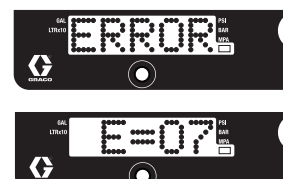
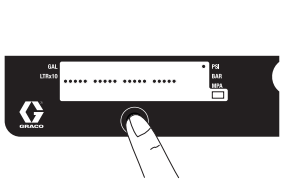
ti22720a

4. DTS ボタンを短時間押すとモータオンという文字が画面をスクロールした後、モータの合計駆動時間が表示されます。



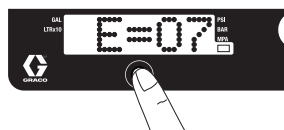
ti22721a

5. DTS ボタンを短時間押します最後のエラーコードという文字が画面をスクロールされた後、最後のエラーコードが表示されます（たとえば E=0.7）。詳しい情報については、スプレーヤ修理マニュアルをご覧ください。



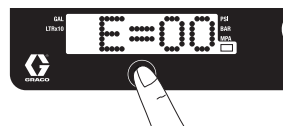
ti22722a

6. DTS ボタンを押し続け、エラーコードをゼロにクリアします。



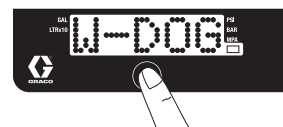
ti22723a

7. DTS ボタンを短時間押します W-DOG という文字がスクロールされた後、Watchdog スイッチがオフの場合、オフが表示されます。Watchdog スイッチがオンの場合、オンが表示されます。



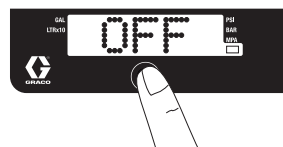
ti22724a

8. DTS ボタンを（8 秒間）押したままにし、WatchDog トリガ % メニューに移動します DTS ボタンを押し続けると、現在のスプレー圧力の 30、40、50 または 60% でトリガするよう WatchDog を設定することができます希望の % が表示されたら DTS ボタンを放します。デフォルトは 50% です。



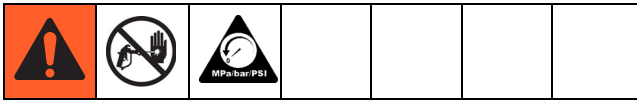
ti22725a

9. SOFTWARE REV に移動するには、ボタンを短時間押します。

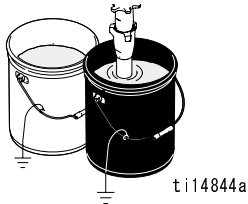


ti22726a

清掃



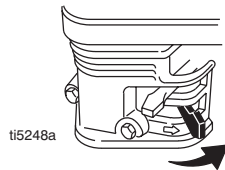
1. 圧力開放手順（10 ページ）のステップ 1 ～ 4 を実行します。塗料からサイフォンチューブを取り出し、洗浄用液体の中に入れます。ガンからチップガードを外して下さい。



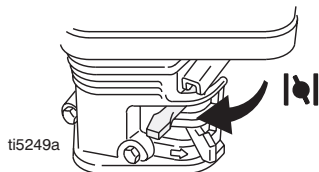
注：水生塗料には水を、油性塗料にはミネラルスピリットを、または製造元によって推奨された他の溶剤を使用します。

2. エンジンの始動

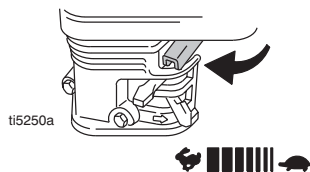
- a. 燃料バルブを「開く」の位置にします。



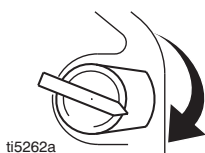
- b. チョークを「閉じる」の位置にします。



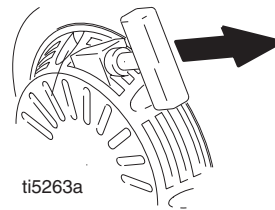
- c. スロットルを「高速」の位置まで回します。



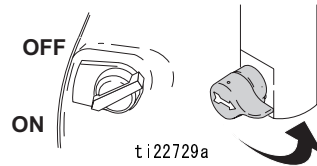
- d. エンジンスイッチをオンにします。



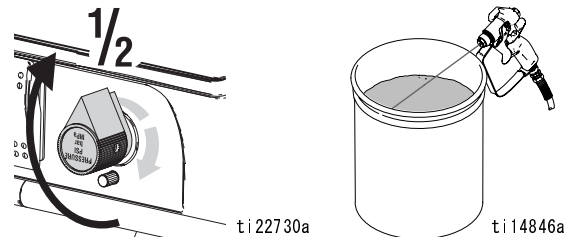
3. ロープを引っ張ってエンジンを始動させます。



4. ポンプスイッチをオンにします。プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。



5. 圧力を 1/2 に上げます。ガンを塗料缶に当てます。引き金のロックを解除します。洗浄液が出てくるまでガンの引き金を引きます。

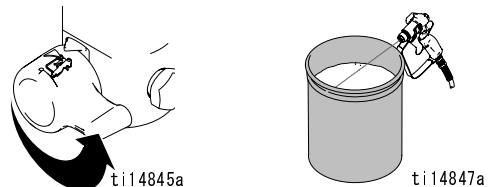


6. ガンを廃液缶に移動し、ガンを容器に接触させ、システムを完全に洗浄します。引き金を解放し、次に引き金をロックします。



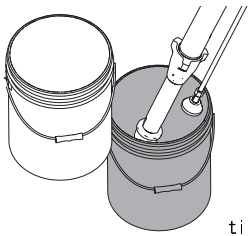
7. プライムバルブを「ドレイン」位置まで下げて、洗浄液が清浄に見えるまで洗浄液を循環させます。

8. プライムバルブを前方に回して「スプレー」位置にします。洗浄用容器に向けてガンの引き金を引き、ホース内の液体を排出させます。



清掃

9. サイフォンチューブを洗浄用液体から引き上げ、スプレーヤを 15 から 30 秒間作動させ、液体を排出します。ポンプのスイッチを回しエンジンをオフにします。



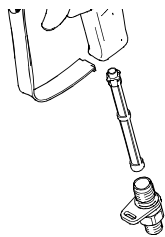
ti22731a

10. プライムバルブを「ドレーン」位置に下げます。



ti14842a

11. フィルタが装着されている場合は、ガンおよびスプレーヤから取り外します。清掃し、点検します。フィルタを取り付けます。



ti15018a

12. 水で洗浄した場合は、軽油で再洗浄、またはポンプ外装を再洗浄して、凍結腐食防止用保護コーティングを取り除いて下さい。
13. スプレーヤ、ホースおよびガンを水または軽油を染み込ませた雑巾で拭きます。



ti2776a

メンテナンス

圧力開放手順



1. ガンの引き金の安全装置をロックします。
2. エンジンのオン / オフスイッチをオフにします。
3. ポンプスイッチをオフにし、圧力制御ノブを左回りに十分回します。
4. 引き金セーフティロックを外す接地済み金属缶の縁にガンの金属部分をしっかり押し付け、ガンの引き金を引いて圧力を開放します。
5. ガンの引き金の安全装置をロックします。
6. 圧力ドレンバルブを開き、排液を容器に流します。再度のスプレアの準備が整うまでバルブを開いたままにします。

スプレーチップ、ホースが完全に詰まっていないか、または上記手順の実行により圧力が十分開放されているかについて疑問がある場合は、ナットまたはホース終端カップリングを保持しているチップガードをゆっくりと緩めて徐々に圧力を開放し、その後完全に緩めます。その後ホースまたはチップを除去します。

注：エンジンの保守および仕様の詳細については、付属の別冊ホンダエンジン取扱説明書を参照して下さい。

毎日：エンジンオイル レベルを点検し、必要に応じ注油します。

毎日：ホースに摩耗および損傷がないか点検します。

毎日：すべてのホース取り付け金具が固定されていることを点検します。

毎日：ガンの安全装置が正常に動作するか点検します。

毎日：ガンの圧力ドレンバルブが正常に動作するか点検します。

毎日：ガスタンを点検し注油します。

毎日：排気ポンプパッキンナットの TSL レベルを点検します。必要に応じナットに TSL を注入します。ナットの TSL 量を維持し、ピストンロッドへの液体沈着、パッキンの早期磨耗およびポンプの腐食を防ぎます。

運転開始から 20 時間後：

エンジンオイルを排出し、汚れのないオイルを注入します。正しい油粘度についてはホンダエンジン取扱説明書を参照して下さい。

毎週：エンジン エアフィルタカバーおよびクリーンエレメントを外します。必要に応じエレメントを交換します。異常にほこりっぽい環境で運転する場合：フィルターを毎日点検し、必要な場合交換します。

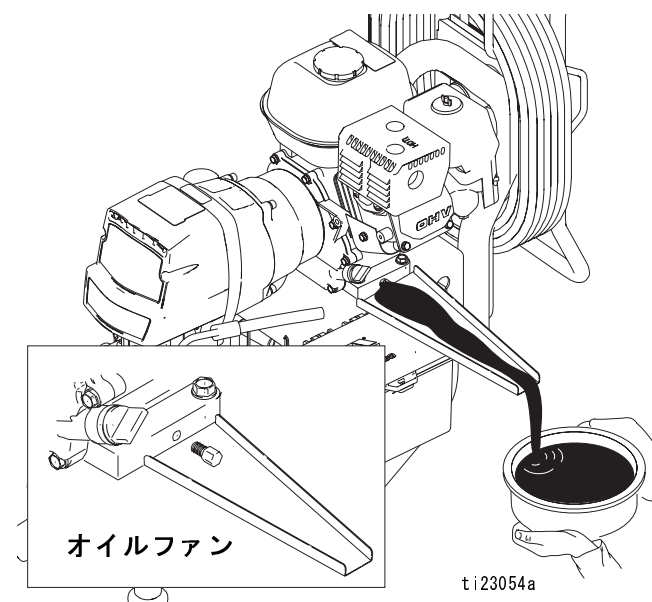
交換用エレメントはお近くのホンダ販売代理店よりご購入頂けます。

運転開始から 100 時間後：

エンジンオイルを交換します。正しい油粘度についてはホンダエンジン取扱説明書を参照して下さい。

スパークプラグ：BPR6ES (NGK) または W20EPR-U (日本電装) プラグのみを使用してください。プラグに 0.7 ~ 0.8 mm (0.028 ~ 0.031 インチ) のギャップを作ります。プラグの取り付けおよび取り外しの際は、スパークプラグレンチを使用して下さい。

オイルを排出する場合、付属のエンジンオイルファンネルを使用するようにして下さい。



トラブルシューティング



問題	原因	処置
E=XX が表示されます。	故障しています。	31 ページの表から故障の解決法を決定します。
エンジンが作動しない	エンジンスイッチがオフです。	エンジンスイッチをオンにします。
	エンジンはガソリン切れです。	ガスタンクに再注油します。ホンダエンジン取扱説明書
	エンジンオイルレベルが低い。	エンジンを始動してみます。必要に応じオイルを補充します。ホンダエンジン取扱説明書
	スパークプラグが外れているか、または破損している。	スパークプラグケーブルを接続するか、またはスパークプラグを交換します。
	エンジンが冷たい。	チョークを使用します。
	燃料シャットオフレバーがオフになっている。	レバーをオンの位置にします。
	オイルが燃焼チャンバに漏れる。	スパークプラグを外します。スターターを 3、4 回引きます。スパークプラグを清掃するか、または交換してください。エンジンを始動させます。オイルが漏出しないようにスプレーヤを真っ直ぐに立てます。
WatchDog システムのミストリップ EMPTY が表示されます。ポンプが作動しません。	WatchDog パラメータの動作状態 ポンプ出力が低い、23 ページ	圧力を下げる。WatchDog パラメータの調整に関しては、Graco テクニカルサポートにお問い合わせ下さい。WatchDog が有効でない状態で操作します（操作説明書を参照してください）。
エンジンは動作するが、排気ポンプが動作しない	エラーコードが表示される。	デジタル表示メッセージ、31 ページをご覧ください。
	ポンプスイッチがオフになっている。	ポンプスイッチをオンにします。
	圧力設定が低過ぎる。	圧力調整ノブを時計方向に回し、圧力を上げます。
	液体フィルタが汚れている。	フィルタの清掃
	チップまたはチップフィルタが詰まっている。	チップまたはチップフィルタを清掃します（ガンの取扱説明書を参照のこと）。
	乾燥した塗料排気でポンプピストンロッドが詰まっている。	ポンプを修理します（ポンプ説明書を参照のこと）。
	接続用ロッドが磨耗または損傷している。	取扱説明書を参照してください。
	ドライブハウジングが磨耗または損傷している。	取扱説明書を参照してください。
	電力がクラッチフィールドに供給されていない。	取扱説明書を参照してください。 デジタル表示メッセージ、31 ページをご覧ください。 ポンプスイッチをオンにした状態で圧力を最大にし、テストライトを使用して制御盤上のクラッチテストポイント間の電源を調べます。 制御盤からクラッチワイヤーを外して、クラッチコイル間の抵抗を測定します。70° F では、抵抗は 3900 では 1.2 + 0.2 Ω、5900/7900 では 1.7 ± 0.2 Ω である必要があります。そうでなければピニオンハウジングを交換してください。 圧力制御の点検は認定 Graco 販売代理店が行います。
	クラッチが磨耗または損傷しているか、または位置が正しくない。	クラッチを調整または交換します。32 ページを参照してください。
ピニオンアセンブリが磨耗または損傷している。	ピニオンアセンブリを修理または交換します。32 ページを参照してください。	

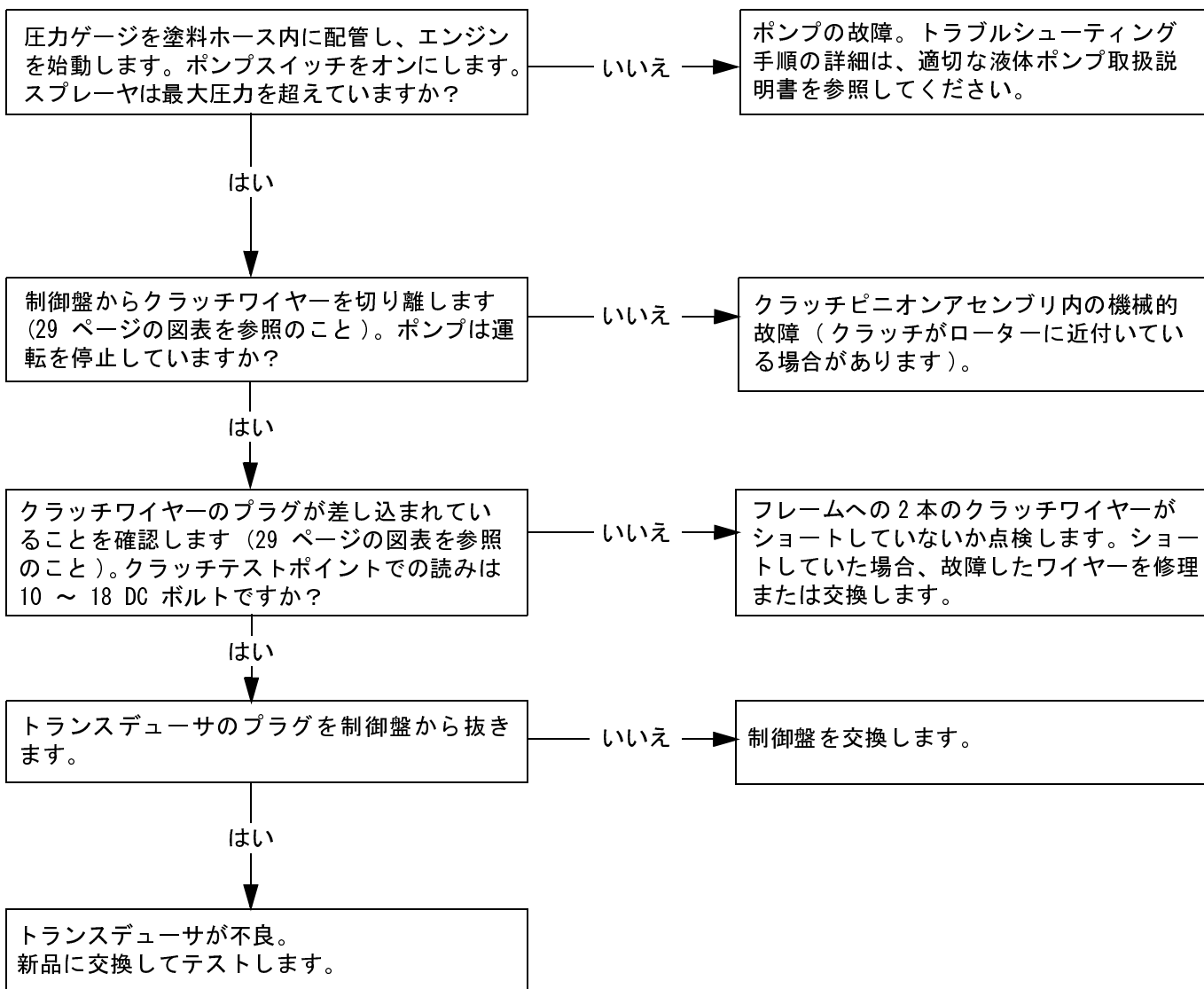
問題	原因	処置
ポンプの出力が低い	ストレーナが詰まっている。	ストレーナの汚れを除去します。
	ピストンボールが固定されていない。	ピストンボールを整備します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	ピストンパッキンが磨耗または損傷している。	パッキンを交換します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	ポンプの O リングが磨耗または損傷している。	O リングを交換します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	吸入バルブボールが正しく固定されていない。	吸入バルブを清掃します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	吸入バルブボールが材料で詰まっている。	吸入バルブを清掃します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	エンジンの回転数が低過ぎる。	スロットルのセッティングを増やします（取扱説明書を参照）。
	クラッチが磨耗または損傷している。	クラッチを調整または交換します 32 ページを参照してください。
	圧力設定が低過ぎる。	圧力を上げます（取扱説明書を参照のこと）。
	液体フィルタ、チップフィルタまたはチップが詰まっているか汚れている。	フィルタを清掃します（ガンの取扱説明書を参照のこと）。
	厚いマテリアル使用時のホースの大幅な圧力低下。	大きな直径のホースを使用するかまたはホース長を短くするか、またはその両方を行います。1/4 インチで 100 ft より長いホースを使用するとスプレーヤの性能が著しく低下します。最適な性能を得るには、3/8 インチのホースを使用します（最小 50 ft）。
スロートパッキンナットへ塗料が大量に漏れる	スロートパッキンナットが緩んでいます。	スロートパッキンナットスペーサを外します漏れが止まる程度までスロートパッキンナットを締めます。
	スロートパッキンナットが磨耗または損傷している。	パッキンを交換します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
	排水ロッドが磨耗または損傷している。	ロッドを交換します（ポンプの取扱説明書を参照のこと）。
ガンから液体が出ている	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検します。ポンプの再プライムを行います（ポンプ説明書を参照のこと）。
	チップの一部が詰まっている。	チップを清掃します（ポンプ説明書を参照のこと）。
	液供給中の液が少ないか、または空になっている。	液体供給を再充填。ポンプのプライムを行います（ポンプ説明書を参照のこと）。液供給の点検回数を増やし、空の状態のポンプを運転しないようにします
ポンプのプライムが困難	ポンプまたはホース内に空気が入っている。	すべての接液部を点検します。 エンジン回転数を下げ、プライム中は可能な限りポンプをゆっくり回転させます。
	吸入バルブに漏れがある。	吸入バルブの汚れを除去しますボールシートは、引っかき傷が付いていたり摩耗したりせずに、健全であるようにします。バルブを再組立します。
	ポンプパッキンが磨耗している。	ポンプパッキンを交換します（ポンプ取扱説明書を参照のこと）。
	塗料が厚過ぎる。	塗料販売業者の推奨に従い塗料を希釈します。
	エンジン回転数が高過ぎる。	ポンプのプライムの前にスロットル設定を下げます（取扱説明書を参照のこと）。
クラッチを使用する度にクラッチが軋む	両面のかみ合い不良のため、新しいクラッチ表面でノイズが発生する場合があります。	クラッチ表面を磨耗させる必要があります運転開始から 1 日後にはノイズは出なくなります
エンジンの無負荷回転数が高い	スロットル設定の調整不良。	スロットルを無負荷 3300 エンジン rpm に再設定します。
	エンジンガバナが磨耗している。	エンジンガバナを交換または修理します。
ガロンカウンタが動作していない	センサの不良、配線の破損や切断マグネットの移動、または紛失。	接続を確認してください。センサーまたは配線を交換します。マグネットを元の位置へ戻るかまたは交換します。
表示がない状態で、スプレーヤが動作	ディスプレイが損傷しているか、または接続不良です。	接続を確認してください。ディスプレイを交換します。

液体ポンプの常時運転



1. 圧力開放手順（21 ページ）を実施し、プライムバルブを「スプレー」位置に回して、電源スイッチをオフにします。
2. 制御ボックスのカバーを取り外します。

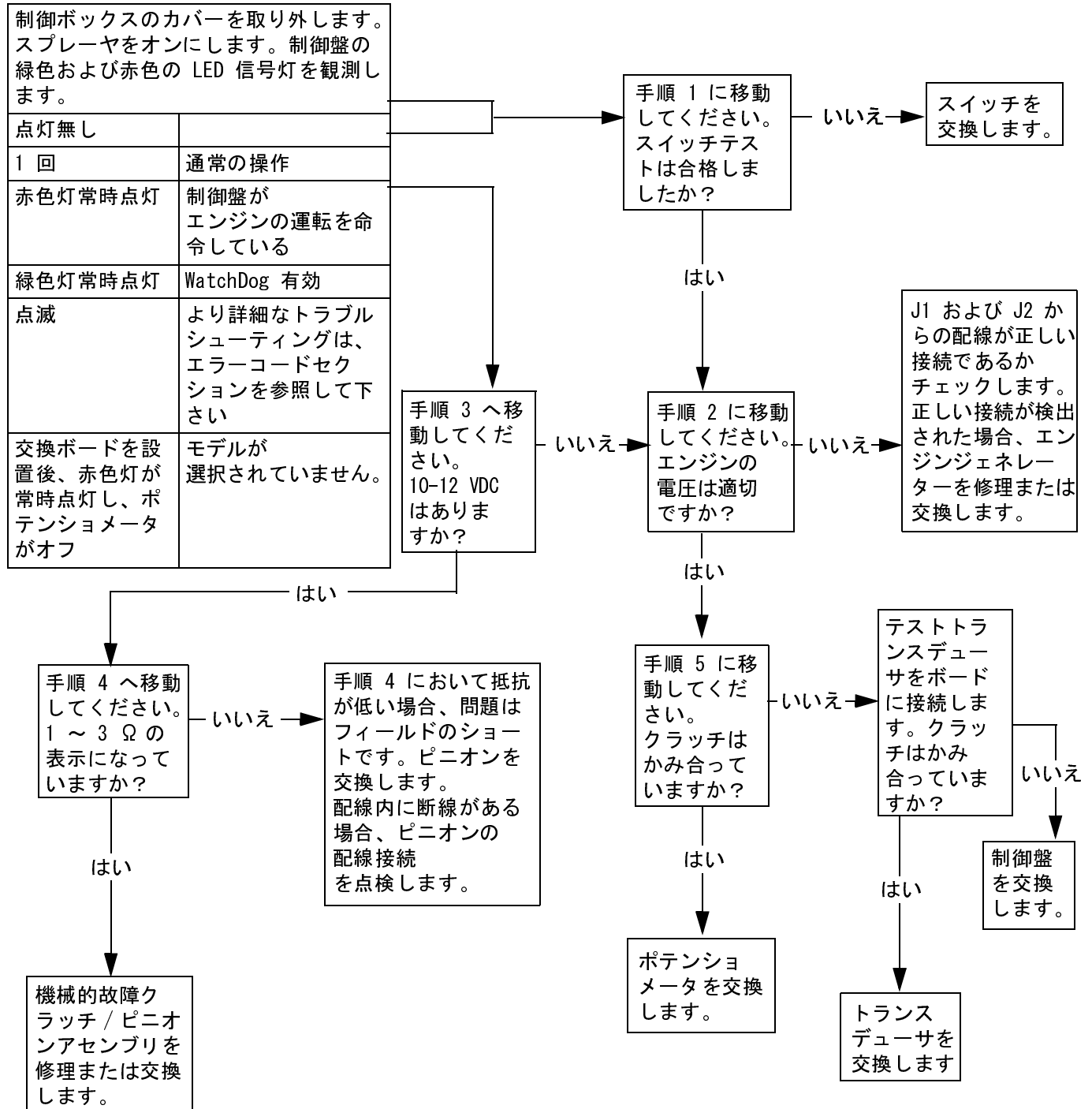
トラブルシューティング手順：



制御盤の誤動作

トラブルシューティング手順

(実際の手順については以下のページをご覧ください):

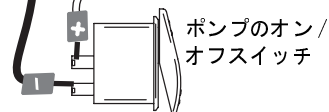


制御盤の誤動作 (ステップ)



手順 1:
エンジンを
オフにし、
メーターを
導通します。

ti14938a

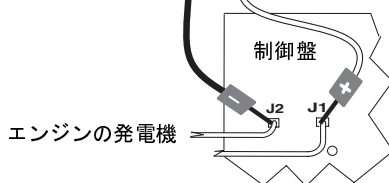


ポンプのオン/
オフスイッチ



手順 2:
エンジンをオン
にします。メー
ターを AC 電圧に
して配線を制御
盤に接続します。

ti14939a

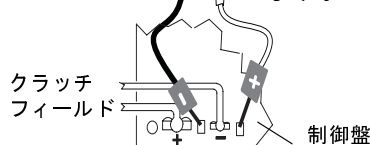


エンジンの発電機

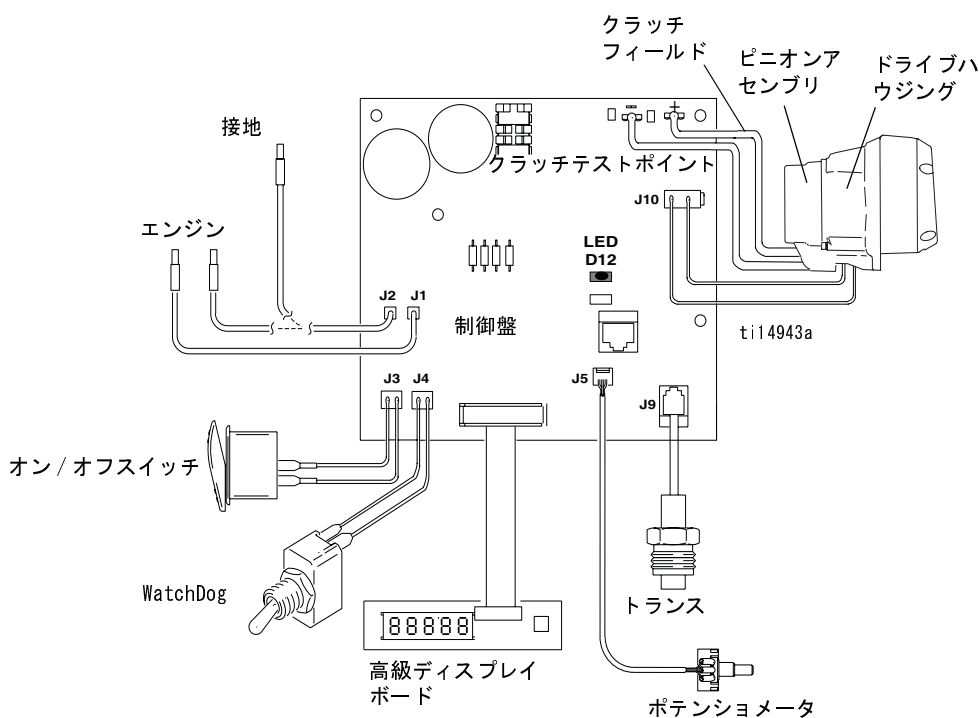


手順 3:
エンジンを運転さ
せ、スイッチをオ
ンにします。ポテ
ンシオメータを高
にしてメーターを
DC 電圧に設定し
ます。

ti14940a



クラッチ
フィールド



オン/オフスイッチ

WatchDog

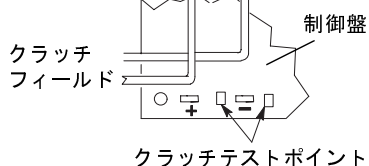
高級ディスプレイ
ボード

ポテンシオメータ



手順 4:
エンジンをオフ
にし、クラッチ
ワイヤーを外し
ます。メーター
をオームに設定
します。

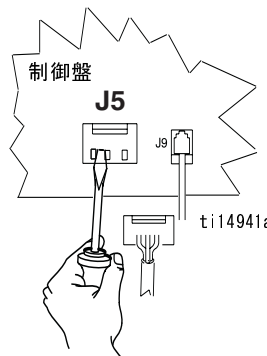
ti14942a



クラッチ
フィールド

クラッチテストポイント

手順 5:
エンジンをオ
ンにし、ス
イッチをオ
ンにします。



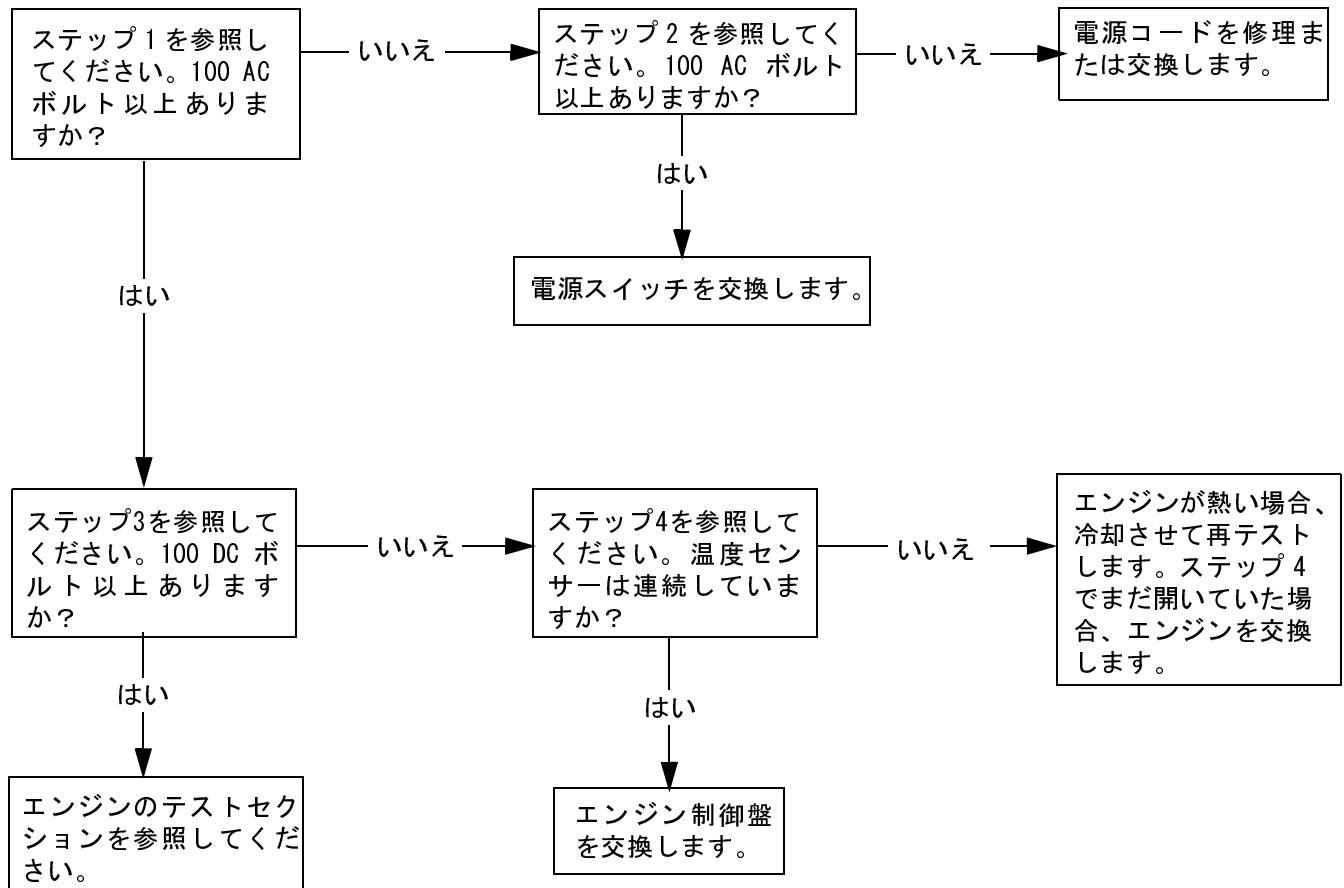
制御盤

J5

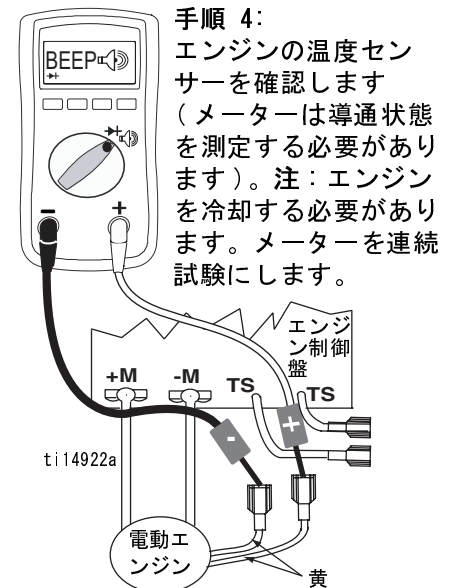
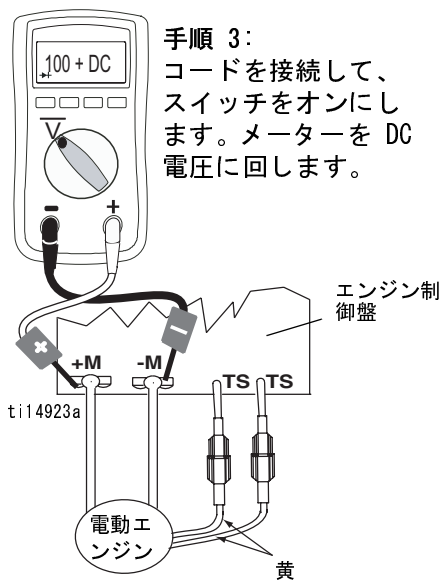
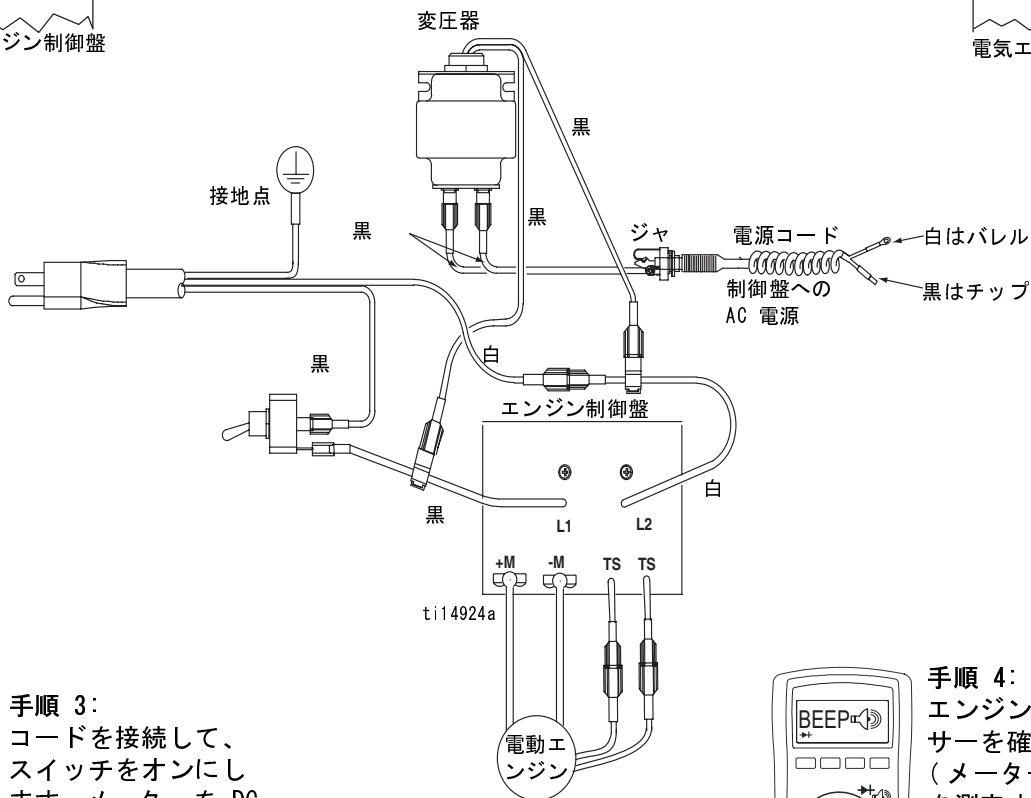
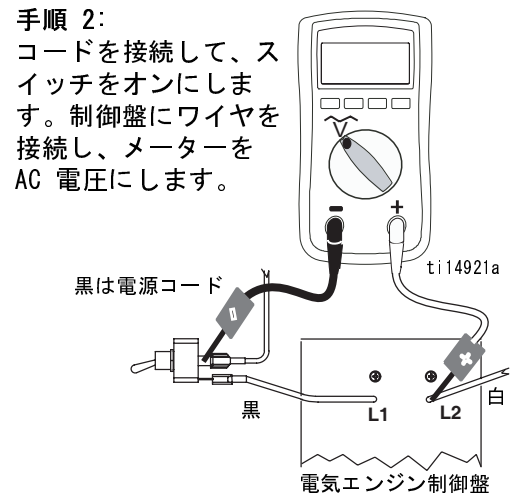
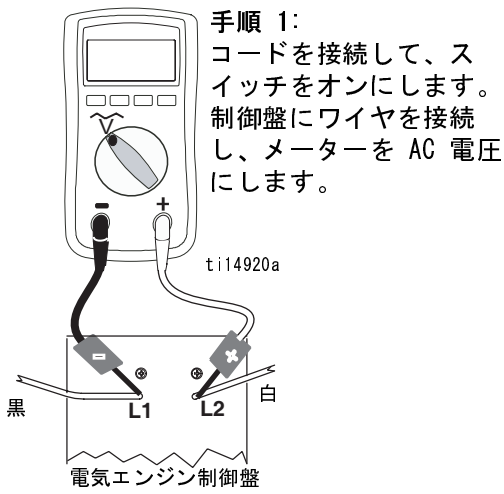
ti14941a

コンバーチブル電気モーターが動作しません

トラブルシューティング手順
 (実際の手順については以下のページをご覧ください):

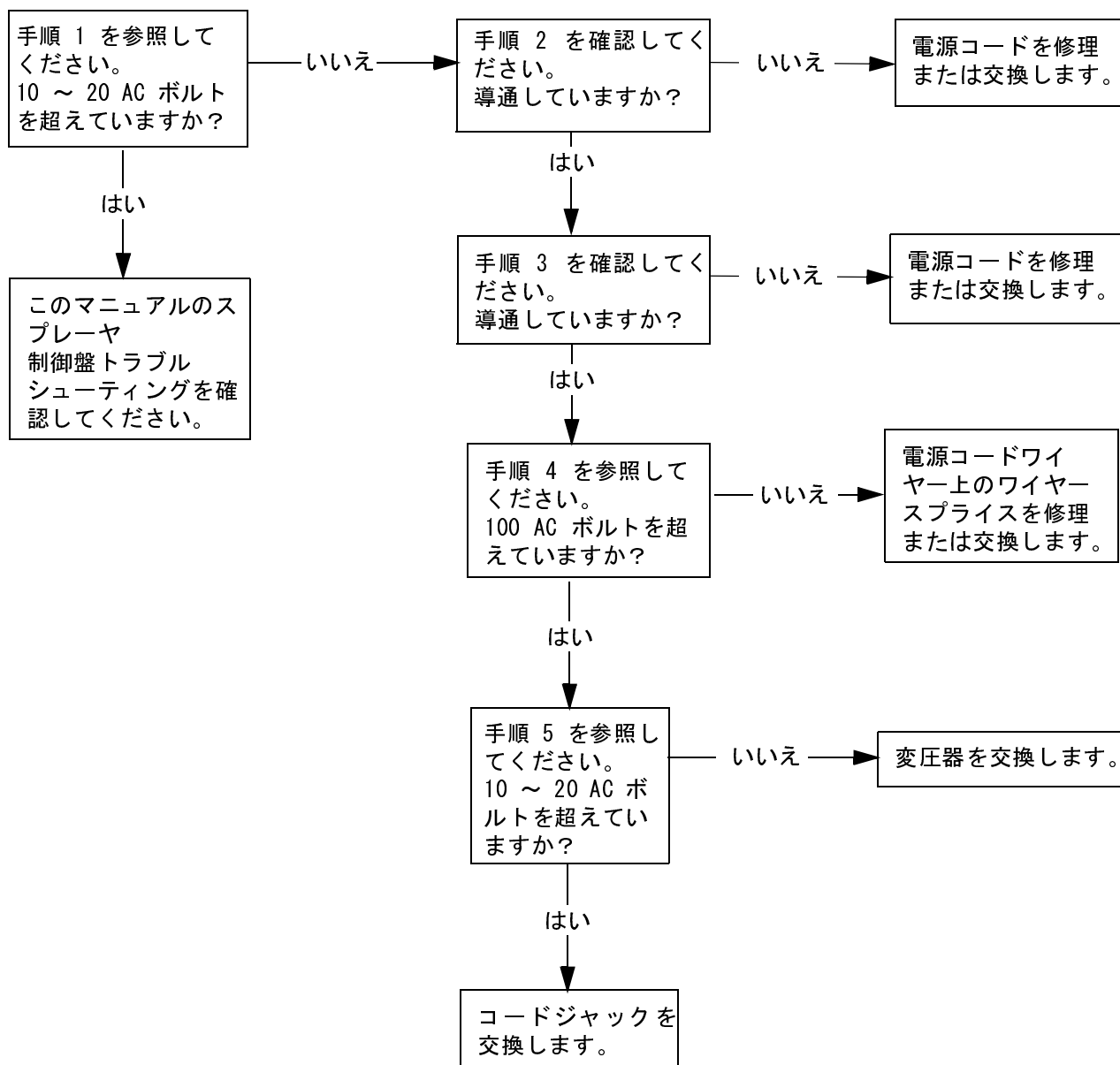


コンバーチブル電気モーターが作動しません（ステップ）

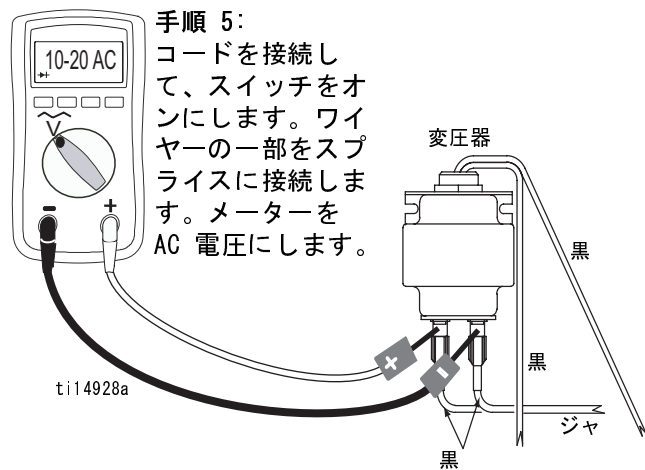
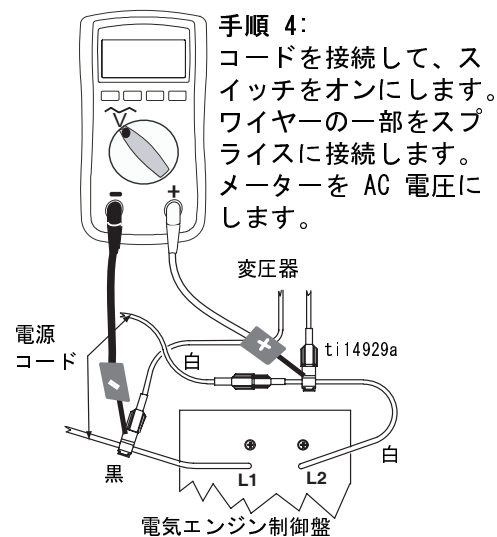
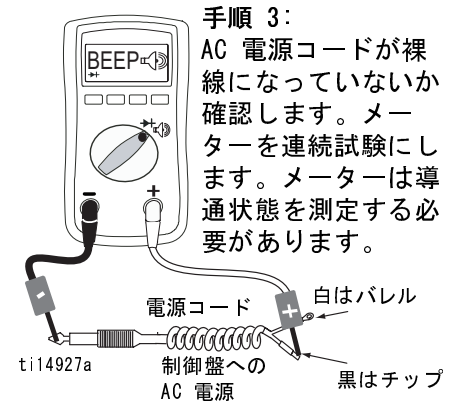
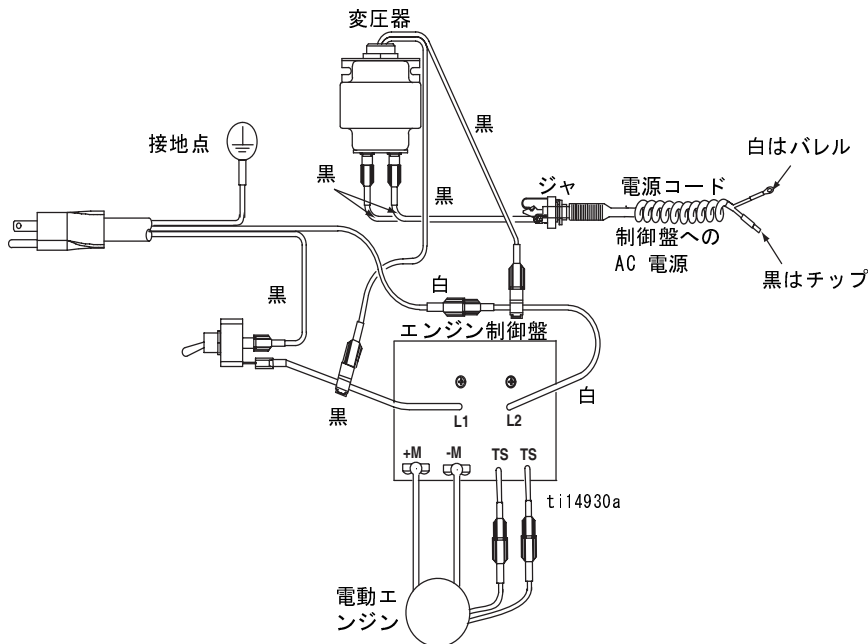
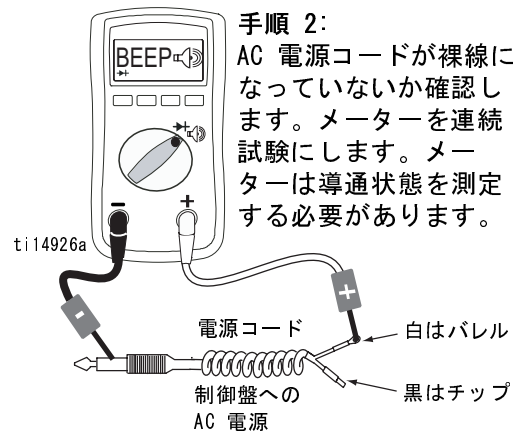
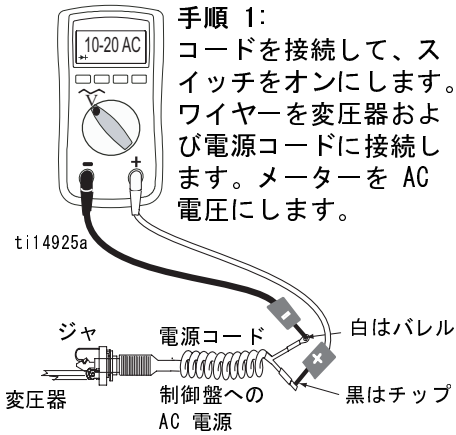


コンバーチブル電気モーターの運転 - スプレーヤ制御盤への AC 出力が無い

トラブルシューティング手順
(実際の手順については以下のページをご覧ください):



コンバーチブル電気モーター運転 - スプレーヤ制御盤 (ステップ) への AC 出力がありません。



デジタルディスプレイメッセージ



- デジタルメッセージは、すべてのスプレーヤで使用できるわけではありません。
- LED の点滅回数はデジタルエラーコード数値を意味します。つまり、点滅 2 回は E=02 を表します。

表示*	スプレーヤの操作	説明	対処法
何も表示され ない。	スプレーヤは加圧されて います。	電源が喪失したか、または ディスプレイが接続されてい ません。	電源をチェックします修理または分解前には圧力を開放 して下さいディスプレイが接続されていることを確認し ます。
.....	スプレーヤは加圧されて います。	圧力が 1.4 MPa (14 bar、 200 psi) 以下	必要に応じて圧力を上昇させます。
	スプレーヤは加圧されて います。電力が供給され ています。(圧力は、チッ プのサイズおよび圧力制 御設定によって変わります)。	通常の操作	スプレー
	スプレーヤが停止して います。エンジンは作 動しています。	圧力上限を超過	<ol style="list-style-type: none"> フィルタの詰まりのような液路の詰まりがないことを確認します。 AutoClean を実行する場合は、プライムバルブおよびガンを開きます。 最小 1/4 インチ x 50 ft の Graco 製塗料ホースを使用します。これより小さいホースまたは金属の編み上げホースは、圧カスパイクを生じさせる場合があります。 液路が詰まっておらず、かつ適切なホースが使用されている場合は、トランスデューサを交換します。
	スプレーヤが停止して います。エンジンは作 動しています。	圧力トランスデューサの不具 合、配線不良またはワイヤの 破損	<ol style="list-style-type: none"> トランスデューサの接続をチェックします。 トランスデューサプラグを外し、再度差し込み制御盤のソケットにしっかり接続されていることを確認します。 プライムバルブを開きます。スプレーヤのトランスデューサを品質の一定したトランスデューサと交換しスプレーヤを動作させます。スプレーヤが動作する場合はトランスデューサを、動作しない場合は制御ボードをそれぞれ交換します。
	スプレーヤが停止して います。エンジンは作 動しています。	クラッチ電流が大きい	<ol style="list-style-type: none"> 配線をチェックします。 測定: 1.2 + 0.2 クラッチフィールドで Ω (GMAX II 3900); 1.7 + 0.2 Ω (GMAX II 5900/ 7900 & TexSpray 7900HD)、70° F. クラッチフィールドアセンブリを交換します。
EMPTY (常時緑色 LED 点灯)	スプレーヤが停止して います。エンジンは作 動しています。	ポンプへ供給する塗料がない か、または極度に圧力が不足 している。	<ol style="list-style-type: none"> 塗料の充填状態、インレットフィルタの詰まり、ポンプの不具合または重大な漏れをチェックします 圧力を減少させ、ポンプスイッチをオフにした後オンにしてポンプを再始動します。 WatchDog スイッチをオフにすると、Watch Dog 機能を非アクティブにすることができます。
	スプレーヤが停止して います。エンジンは作 動しています。	圧力がフラッシュタイマモ ードで 14 MPa (138 bar、 2000 psi) 以上になる。	<ol style="list-style-type: none"> プライムバルブおよびガンを開きます。 フローが阻害されていないこと、およびフィルタが詰まっていないことを確認して下さい。

* エラーコードは、赤色 LED の点滅として制御盤にも表示されます。LED の点滅によりデジタルメッセージを表します

- 2 本のネジ (71) を取り外し、カバー (130) を外して下向きにします。
- エンジンを始動させます。点滅回数はエラーコードの数値を意味します (E=0X)

フォルト状態になった場合、以下の手順でスプレーヤを再始動させます：

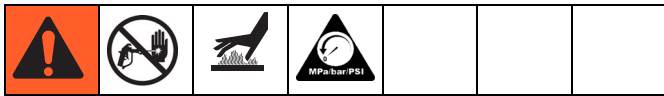
- フォルト状態を修正します
- スプレーヤをオフにします
- スプレーヤをオンにします

ピニオンアセンブリ / クラッチアーマチュア / クランプ

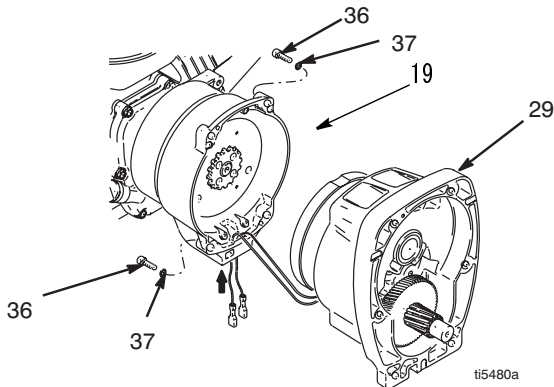
ピニオンアセンブリ / クラッチアーマチュアの取り外し

ピニオンアセンブリ

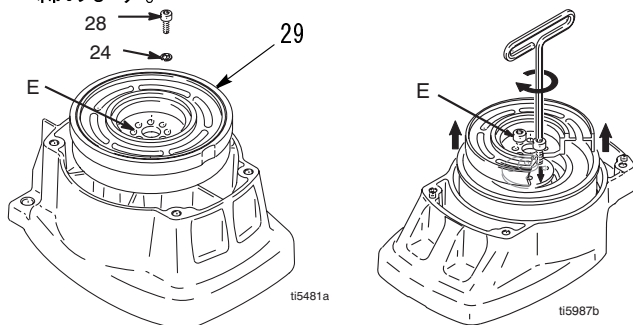
ピニオンアセンブリ (29) がクラッチハウジング (19) から取り外されていない場合は、1 から 3 を実行します。取り外されている場合は 4 から開始します。



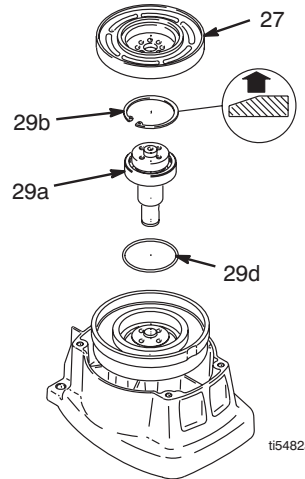
1. ドライブハウジングを取り外します。
2. 圧力制御内部からクラッチケーブルコネクタの接続を外します。
 - a. 2 本のネジ (71) を外しカバー (130a) を開けて下向にします。
 - b. 回路版からエンジンへのリード線の接続を外します。
 - c. ストレインリリーフ 130r および 123 を取り外します。
3. 4 本のネジ (36) および ピニオンアセンブリ (29) を取り外します。



4. ロータを上にした状態でベンチにピニオンアセンブリ (29) を取り付けます。
5. 4 本のネジ (28) およびロックワッシャ (24) を取り外します。2 本のネジをロータのネジ穴 (E) に取り付けます。ロータが外れるまで交互にネジを締めます。

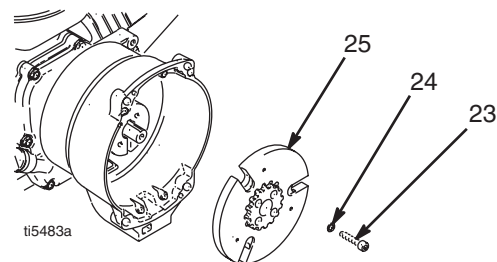


6. 保持リング (29b) を外します。
7. ピニオンアセンブリを回転させ、ピニオンシャフト (29a) をプラスチックマレットで叩きます。



クラッチアーマチュア

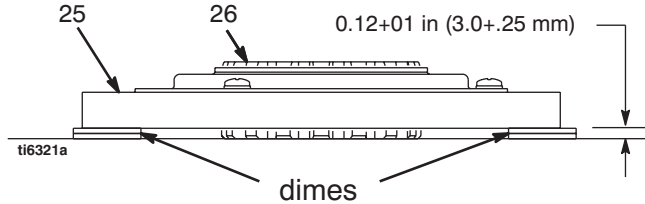
8. インパクトレンチまたはウェッジなどを クラッチアーマチュア (25) とクラッチハウジング間に使用して、エンジンシャフトを取り外し中に保持します。
9. 4 本のネジ (23) およびロックワッシャ (24) を取り外します。
10. アーマチュアを外します。



設置

クラッチアーマチュア

1. 滑らかなベンチ表面上にある 2 個のダイムのスタック 2 個を合わせます。
2. アーマチュア (25) を 2 個のスタックに合わせます。
3. ハブ (26) の中央をベンチ表面に押し付けます。



4. アーマチュア (25) をエンジンドライブシャフトに取り付けます。
5. 4 本のネジ (23) およびロックワッシャ (24) を 125 in-lb のトルクで締めます。

ピニオンアセンブリ

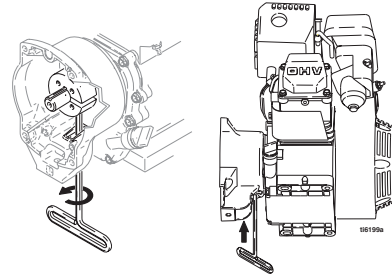
1. O リング (29d) を点検し、取れているかまたは破損している場合は新しいものを取り付けます。
2. プラスティックマレットでピニオンシャフト (29a) を叩きます。
3. 斜めの面を上にして保持リング (29b) を取り付けます。
4. ロータを上にしてピニオンアセンブリ をベンチに取り付けます。
5. スレッドシーリング材をネジに塗布します。4 本のネジ (28) およびロックワッシャ (24) を取り付けます。ロータが固定されるまで 125 in-lb のトルクでネジを締めます。ロータはネジ穴を使用して固定します。
6. 4 本のネジ (36) およびワッシャ (37) でピニオンアセンブリ (29) を取り付けます。
7. クラッチケーブルコネクタを圧力制御内部に接続します。

クランプの取り外し



1. エンジンを取り外します。
2. ホンダの取扱説明書に従ってタンクからガソリンを排出します。

3. エンジンを傾けると、ガスタンクが下向きになりエアクリーナが上面に向きます。
4. クランプ (22) の 2 本のネジ (24) を緩めます。
5. スクリュードライバをクランプ (22) に差し入れクランプを外します。



クランプの取り付け

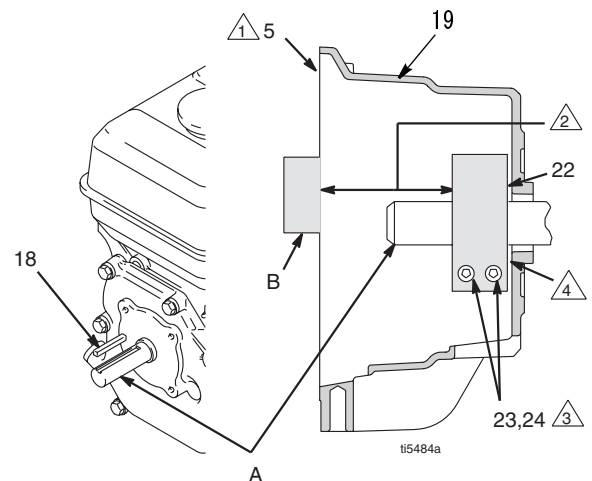
1. エンジンシャフトキー (18) を取り付けます。
2. クランプ (22) をエンジンシャフト (A) に叩き込みます。注 2 に示される寸法を維持します。溝がエンジンの方を向く必要があります。
3. 寸法をチェックします。クラッチハウジング (19) の表面に剛体の真っ直ぐな棒鋼 (B) を取り付けます。正確な測定器を使用して棒鋼とクランプの表面の間の距離を測定します。必要に応じて調節して下さい。2 本のねじ (24) を 125 ± 10 in-lb (14 ± 1.1 N·m) のトルクになるまで締めます。

⚠ クラッチハウジング表面

- ⚠ 39.37 ± .25 mm (1.550 ± .010 インチ) - GMAX 3400, 3900
- ⚠ 66.34 ± .25 mm (2.612 ± .010 インチ) - GMAX 5900, 7900

- ⚠ 125 ± 10 in-lb (14 ± 1.1 N·m) のトルクで締めます

⚠ この面の溝



技術データ

モデル 3400		
	米国	メートル法
エンジン		
ホンダ GX120 エンジン		
ANSI 出力定格 @ 3600 rpm	4.0 馬力	3.0 kW
スプレーヤ		
最大使用圧力	3300 psi	22.8 MPa、228 bar
最大放出速度	0.75 gpm	2.84 lpm
インレット塗料ストレーナ	12 メッシュ (1523 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	12 メッシュ (1523 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
アウトレット塗料フィルタ	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
ポンプインレットサイズ	1 1/4-12 UNF-2A	1 1/4-12 UNF-2A
液体アウトレットサイズ	液体フィルタから 1/4 npsm	液体フィルタから 1/4 npsm
最大チップサイズ	1 ガン、0.027 インチチップ	1 ガン、0.027 インチチップ
寸法		
重量:	89 ポンド	40.5 kg
全高 (ハンドル伸長時):	40.8 インチ	103.6 cm
全長 (ハンドル伸長時):	35.0 インチ	88.9 cm
幅:	22.3 インチ	56.6 cm
接液部品	亜鉛およびニッケルメッキ炭素鋼、PTFE、ポリエチレン、ナイロン、UHMW、フルオロエラストマ、アセタール、皮革、アルミニウム、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムメッキ	
騒音レベル:		
音響出力	100 dBa、ISO 3744 準拠	100 dBa、ISO 3744 準拠
音圧	86 dBa (3.1 フィートで測定)	86 dBa (1 m で測定)

モデル 3900		
	米国	メートル法
エンジン		
ホンダ GX120 エンジン		
ANSI 出力定格 @ 3600 rpm	4.0 馬力	3.0 kW
スプレーヤ		
最大使用圧力	3300 psi	22.8 MPa、228 bar
最大放出速度	1.25 gpm	4.73 lpm
インレット塗料ストレーナ	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
アウトレット塗料フィルタ	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
ポンプインレットサイズ	1-5/16-12 UN-2A	1-5/16-12 UN-2A
液体アウトレットサイズ	液体フィルタから 1/4 npsm	液体フィルタから 1/4 npsm
最大チップサイズ	1 ガン、0.036 インチチップ	1 ガン、0.036 インチチップ
	2 ガン、0.023 インチチップ	2 ガン、0.023 インチチップ
	3 ガン、0.018 インチチップ	3 ガン、0.018 インチチップ
寸法		
重量：		
GMAX 3900 Standard	106 ポンド	48.2 kg
GMAX 3900 Lo-Boy	123 ポンド	55.9 kg
GMAX 3900 ProContractor	133 ポンド	60.5 kg
GMAX 3900 Rental Pro 360G	106 ポンド	48.2 kg
全高：		
GMAX 3900 Standard	40.8 インチ	103.6 cm
GMAX 3900 Lo-Boy	26.4 インチ	67.1 cm
GMAX 3900 ProContractor	38.3 インチ	97.3 cm
GMAX 3900 Rental Pro 360G	40.8 インチ	103.6 cm
長さ：		
GMAX 3900 Standard	38.3 インチ	97.3 cm
GMAX 3900 Lo-Boy	46.9 インチ	119.1 cm
GMAX 3900 ProContractor	32.3 インチ	82.0 cm
GMAX 3900 Rental Pro 360G	38.3 インチ	97.3 cm
幅：		
GMAX 3900 Standard	22.3 インチ	56.6 cm
GMAX 3900 Lo-Boy	24.4 インチ	62.0 cm
GMAX 3900 ProContractor	22.3 インチ	56.6 cm
GMAX 3900 Rental Pro 360G	22.3 インチ	56.6 cm
接液部品	亜鉛およびニッケルメッキ炭素鋼、PTFE、ポリエチレン、ナイロン、UHMW、フルオロエラストマ、アセタール、皮革、アルミニウム、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムメッキ	
騒音レベル：		
音響出力	105 dBa、ISO 3744 準拠	105 dBa、ISO 3744 準拠
音圧	96 dBa (3.1 フィートで測定)	96 dBa (1 m で測定)

モデル 5900		
	米国	メートル法
エンジン		
ホンダ GX160 エンジン		
ANSI 出力定格 @ 3600 rpm	5.5 馬力	4.1 kW
スプレーヤ		
最大使用圧力	3300 psi	22.8 MPa、228 bar
最大放出速度	1.6 gpm	6.06 lpm
インレット塗料ストレーナ	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
アウトレット塗料フィルタ	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
ポンプインレットサイズ	1-5/16-12 UN-2A	1-5/16-12 UN-2A
液体アウトレットサイズ	液体フィルタから 1/4 npsm	液体フィルタから 1/4 npsm
液体排出口サイズ (5900 IronMan、5900HD)	液体フィルタから 3/8 npsm	液体フィルタから 3/8 npsm
最大チップサイズ	1 ガン、0.043 インチチップ	1 ガン、0.043 インチチップ
	2 ガン、0.029 インチチップ	2 ガン、0.029 インチチップ
	3 ガン、0.023 インチチップ	3 ガン、0.023 インチチップ
	4 ガン、0.019 インチチップ	4 ガン、0.019 インチチップ
寸法		
重量 :		
GMAX 5900 Standard	138 ポンド	62.7 kg
GMAX 5900 Lo-Boy	144 ポンド	65.5 kg
GMAX 5900 ProContractor	160 ポンド	72.7 kg
GMAX 5900 Convertible, Standard	167 ポンド	75.9 kg
GMAX 5900 IronMan	160 ポンド	72.7 kg
TexSpray 5900HD ProContractor	164 ポンド	74.5 kg
TexSpray 5900HD Standard	142 ポンド	64.5 kg
全高 :		
GMAX 5900 Standard	40.5 インチ	102.9 cm
GMAX 5900 Lo-Boy	27.2 インチ	69.1 cm
GMAX 5900 ProContractor	38.0 インチ	96.5 cm
GMAX 5900 Convertible, Standard	43.8 インチ	111.3 cm
GMAX 5900 IronMan	38.8 インチ	98.6 cm
TexSpray 5900HD ProContractor	38.0 インチ	98.6 cm
TexSpray 5900HD Standard	40.5 インチ	102.9 cm
長さ :		
GMAX 5900 Standard	37.7 インチ	95.8 cm
GMAX 5900 Lo-Boy	46.9 インチ	119.1 cm
GMAX 5900 ProContractor	32.7 インチ	83.1 cm
GMAX 5900 Convertible, Standard	33.0 インチ	83.8 cm
GMAX 5900 IronMan	40.4 インチ	102.6 cm
TexSpray 5900HD ProContractor	32.7 インチ	83.1 cm
TexSpray 5900HD Standard	37.7 インチ	95.8 cm
幅 :	24.4 インチ	62.0 cm
接液部品	亜鉛およびニッケルメッキ炭素鋼、PTFE、ポリエチレン、ナイロン、UHMW、フルオロエラストマ、アセタール、皮革、アルミニウム、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムメッキ	
騒音レベル :		
音響出力	105 dBA、ISO 3744 準拠	105 dBA、ISO 3744 準拠
音圧	96 dBA (3.1 フィートで測定)	96 dBA (1 m で測定)

モデル 7900		
	米国	メートル法
エンジン		
Honda GX200 エンジン		
ANSI 出力定格 @ 3600 rpm	6.5 馬力	6.5 kW
スプレーヤ		
最大使用圧力	3300 psi	22.8 MPa、228 bar
最大放出速度	2.2 gpm	8.33 lpm
インレット塗料ストレーナ	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	8 メッシュ (2589 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
アウトレット塗料フィルタ	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能	60 メッシュ (250 ミクロン) ステンレス鋼スクリーン、再使用可能
ポンプインレットサイズ	1-5/16-12 UN-2A	1-5/16-12 UN-2A
液体アウトレットサイズ	液体フィルタから 3/8 npsm	液体フィルタから 3/8 npsm
最大チップサイズ	1 ガン、0.048 インチチップ	1 ガン、0.048 インチチップ
	2 ガン、0.035 インチチップ	2 ガン、0.035 インチチップ
	3 ガン、0.027 インチチップ	3 ガン、0.027 インチチップ
	4 ガン、0.023 インチチップ	4 ガン、0.023 インチチップ
寸法		
重量：		
GMAX 7900 Standard	148 ポンド	67.3 kg
GMAX 7900 Lo-Boy	154 ポンド	70.0 kg
GMAX 7900 ProContractor	167 ポンド	75.9 kg
GMAX 7900 IronMan	168 ポンド	76.4 kg
TexSpray 7900HD Pro	182 ポンド	82.7 kg
TexSpray 7900HD Standard	153 ポンド	69.5 kg
TexSpray 7900HD IronMan	175 ポンド	79.5 kg
全高：		
GMAX 7900 Standard	40.5 インチ	102.9 cm
GMAX 7900 Lo-Boy	27.2 インチ	69.1 cm
GMAX 7900 ProContractor	38.0 インチ	96.5 cm
GMAX 7900 IronMan	38.8 インチ	98.6 cm
TexSpray 7900HD Pro	38.0 インチ	96.5 cm
TexSpray 7900HD Standard	40.5 インチ	102.9 cm
TexSpray 7900HD IronMan	38.8 インチ	98.6 cm
長さ：		
GMAX 7900 Standard	38.1 インチ	96.8 cm
GMAX 7900 Lo-Boy	46.9 インチ	119.1 cm
GMAX 7900 ProContractor	33.3 インチ	84.6 cm
GMAX 7900 IronMan	40.4 インチ	102.6 cm
TexSpray 7900HD Pro	33.3 インチ	84.6 cm
TexSpray 7900HD Standard	38.1 インチ	96.8 cm
TexSpray 7900HD IronMan	40.4 インチ	102.6 cm
幅：	24.4 インチ	62.0 cm
接液部品	亜鉛およびニッケルメッキ炭素鋼、PTFE、ポリエチレン、ナイロン、UHMW、フルオロエラストマ、アセタール、皮革、アルミニウム、タングステンカーバイド、ステンレス鋼、クロムメッキ	
騒音レベル：		
音響出力	105 dBa、ISO 3744 準拠	105 dBa、ISO 3744 準拠
音圧	96 dBa (3.1 フィートで測定)	96 dBa (1 m で測定)

Graco Standard Warranty

Graco warrants all equipment referenced in this document which is manufactured by Graco and bearing its name to be free from defects in material and workmanship on the date of sale to the original purchaser for use. With the exception of any special, extended, or limited warranty published by Graco, Graco will, for a period of twelve months from the date of sale, repair or replace any part of the equipment determined by Graco to be defective. This warranty applies only when the equipment is installed, operated and maintained in accordance with Graco's written recommendations.

This warranty does not cover, and Graco shall not be liable for general wear and tear, or any malfunction, damage or wear caused by faulty installation, misapplication, abrasion, corrosion, inadequate or improper maintenance, negligence, accident, tampering, or substitution of non-Graco component parts. Nor shall Graco be liable for malfunction, damage or wear caused by the incompatibility of Graco equipment with structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco, or the improper design, manufacture, installation, operation or maintenance of structures, accessories, equipment or materials not supplied by Graco.

This warranty is conditioned upon the prepaid return of the equipment claimed to be defective to an authorized Graco distributor for verification of the claimed defect. If the claimed defect is verified, Graco will repair or replace free of charge any defective parts. The equipment will be returned to the original purchaser transportation prepaid. If inspection of the equipment does not disclose any defect in material or workmanship, repairs will be made at a reasonable charge, which charges may include the costs of parts, labor, and transportation.

THIS WARRANTY IS EXCLUSIVE, AND IS IN LIEU OF ANY OTHER WARRANTIES, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR WARRANTY OF FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

Graco's sole obligation and buyer's sole remedy for any breach of warranty shall be as set forth above. The buyer agrees that no other remedy (including, but not limited to, incidental or consequential damages for lost profits, lost sales, injury to person or property, or any other incidental or consequential loss) shall be available. Any action for breach of warranty must be brought within two (2) years of the date of sale.

GRACO MAKES NO WARRANTY, AND DISCLAIMS ALL IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, IN CONNECTION WITH ACCESSORIES, EQUIPMENT, MATERIALS OR COMPONENTS SOLD BUT NOT MANUFACTURED BY GRACO. These items sold, but not manufactured by Graco (such as electric motors, switches, hose, etc.), are subject to the warranty, if any, of their manufacturer. Graco will provide purchaser with reasonable assistance in making any claim for breach of these warranties.

In no event will Graco be liable for indirect, incidental, special or consequential damages resulting from Graco supplying equipment hereunder, or the furnishing, performance, or use of any products or other goods sold hereto, whether due to a breach of contract, breach of warranty, the negligence of Graco, or otherwise.

Graco Information

For the latest information about Graco products, visit www.graco.com.

For patent information, see www.graco.com/patents.

TO PLACE AN ORDER, contact your Graco distributor or call 1-800-690-2894 to identify the nearest distributor.

All written and visual data contained in this document reflects the latest product information available at the time of publication. Graco reserves the right to make changes at any time without notice.

取扱説明書原文の翻訳。This manual contains Japanese. MM 332919

Graco Headquarters: Minneapolis
International Offices: Belgium, China, Japan, Korea

GRACO INC. AND SUBSIDIARIES • P. O. BOX 1441 • MINNEAPOLIS MN 55440-1441 • USA

Copyright 2014, Graco Inc. All Graco manufacturing locations are registered to ISO 9001.

www.graco.com
Revision July 2014